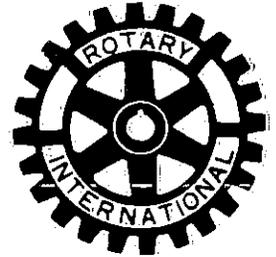


1977 ~ 1978

国際ロータリー第270地区9・10・11分区



インター・シティー
アンド・クラブ

ゼネラル・フォーラム

心のふれあいを
大切に 270

日時 昭和52年10月30日
会場 親和銀行本店

| | |
|----------|--------------|
| ホストクラブ | 佐世保ロータリークラブ |
| コ・ホストクラブ | 佐世保南ロータリークラブ |
| 〃 | 佐世保東ロータリークラブ |
| 〃 | 佐世保西ロータリークラブ |

記 録

（北松浦・松浦・生月・平戸・佐世保・佐世保南・佐世保東
佐世保西（以上9分区） 島原・雲仙・大村・大村北・諫早
諫早北（以上10分区） 福江・福江中央・長崎・長崎北
長崎東・長崎南・長崎北東（以上11分区）

目 次

| | |
|---------------------------|-------------------------|
| 1. 写 真 | 2 |
| 2. プログラム | 9 |
| 3. 歓迎のことば | ホストクラブ会長 森 繁 10 |
| 4. 紹 介 | 11 |
| 5. 接 拶 | 第270区ガバナー 七 條 達 夫 12 |
| 6. 接 拶 | フォーラム・リーダー 原 大 二 13 |
| 7. 講 演 | フォーラム・カウンセラー 田中丸 善三郎 14 |
| 8. 部門別協議会記録 | 18 |
| I 新 会 員 部 会 | 18 |
| II 職 業 奉 仕 部 会 | 26 |
| III 青 少 年 奉 仕 部 会 | 43 |
| IV 国 際 奉 仕 部 会 | 54 |
| 9. 部門別協議会報告 | 70 |
| 10. 感 想 | フォーラム・リーダー 原 大 二 76 |
| 11. 講 評 | 第270区ガバナー 七 條 達 夫 77 |
| 12. 閉 会 宣 言 | S. A. A委員長 小 芦 宗 好 78 |
| 13. I. G. F 実 行 委 員 会 編 成 | 79 |

国際ロータリー 第270地区 9.10.11分区

インターシティゼネラルフォ



- 第270地区 9.10.11分区

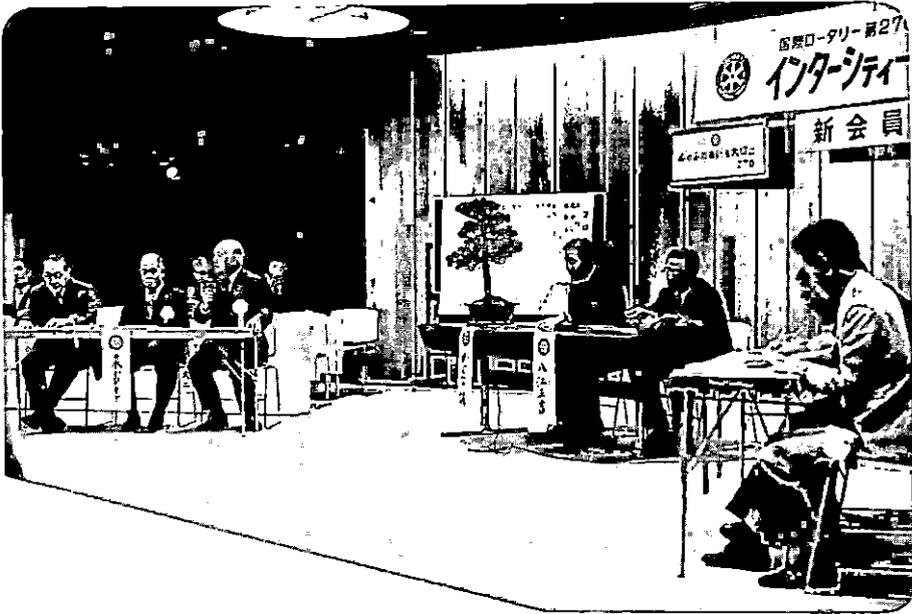
シティゼネラルフォーラム



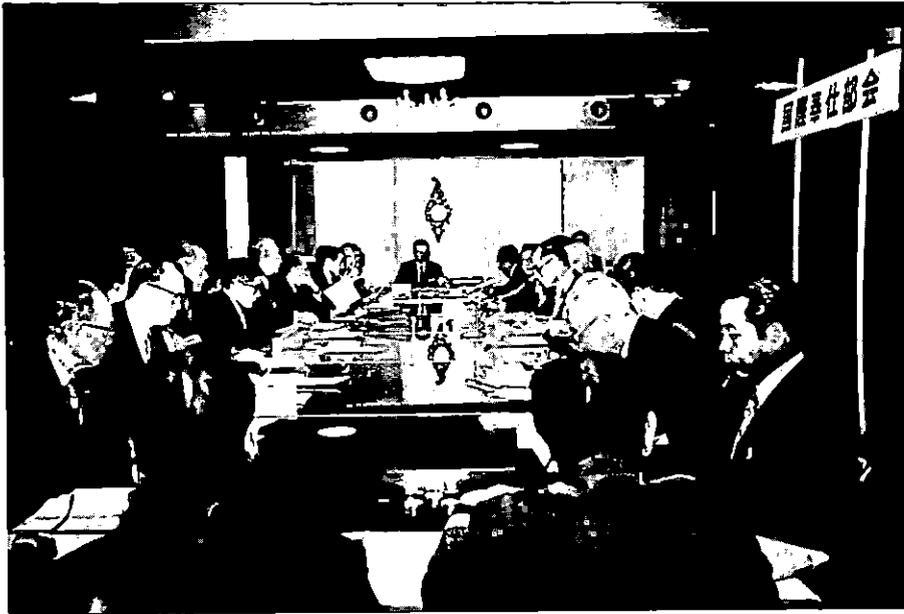
国際ロータリー 第270地区 9.10.11分区

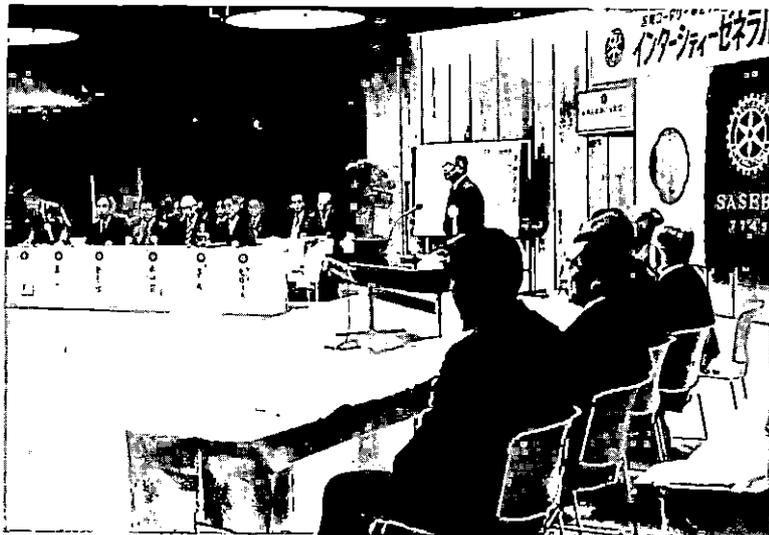
インターシティゼネラルフ

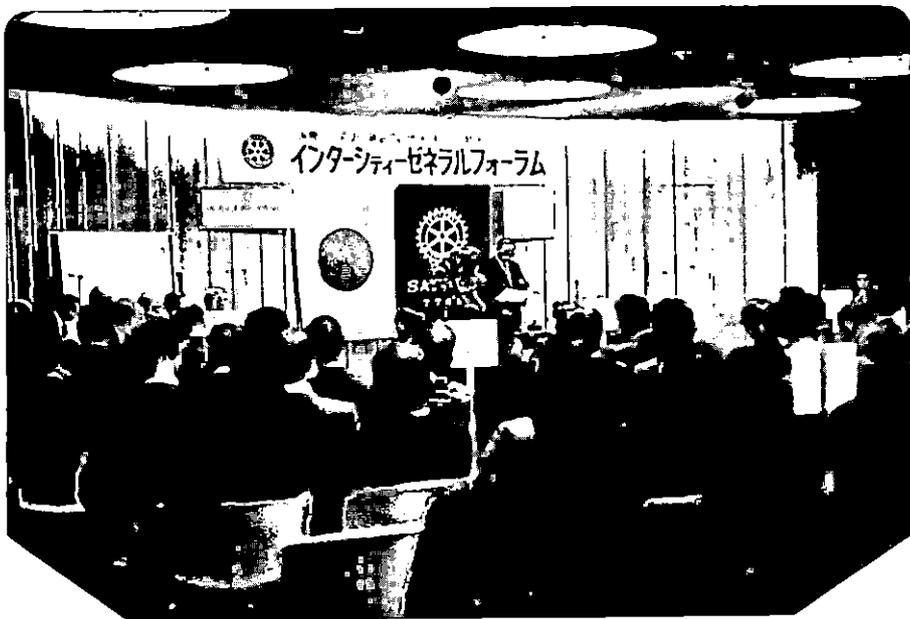












国際ロータリークラブ第270地区

第9・10・11分区

インターシティー・アンド・クラブ・ゼネラル・フォーラム プログラム

| | | |
|-------------|-----------------|---------------------|
| 11:30~12:00 | リーダー打合せ | (総司会 フォーラム幹事 菅沼義重) |
| 12:00~13:00 | 登 録 | |
| 13:00~13:30 | 点 鐘 | フォーラムリーダー 原 大二 |
| | 開 会 宣 言 | S A A 委 員 長 小 芦 宗 好 |
| | 国 歌 斉 唱 | |
| | ロータリーソング(奉仕の理想) | |
| | 歓迎のことば | ホストクラブ会長 森 繁 |
| | ガバナー紹介 | フォーラムリーダー 原 大二 |
| | ガバナーノミニ紹介 | 〃 〃 |
| | カウンセラー紹介 | ガバナー 七 條 達 夫 |
| | フォーラム正副リーダー紹介 | 〃 〃 |
| | 部門別正副リーダー紹介 | フォーラムリーダー 原 大二 |
| | 出席クラブ紹介 | 〃 〃 |
| | ガバナー挨拶 | ガバナー 七 條 達 夫 |
| | フォーラムリーダー挨拶 | フォーラムリーダー 原 大二 |
| 13:30~14:00 | 講 演 | カウセラー 田中丸 善三郎 |
| 14:00~14:10 | 会 場 移 動 | |
| 14:10~15:50 | 部門別協議会 | |
| 15:50~16:00 | 会 場 移 動 | |
| 16:00~16:20 | 部門別協議会報告 | 各部門別リーダー |
| 16:20~16:30 | 感 想 | フォーラムリーダー 原 大二 |
| 16:30~16:40 | 講 評 | ガバナー 七 條 達 夫 |
| | 開 会 宣 言 | S A A 委 員 長 小 芦 宗 好 |
| | 点 鐘 | フォーラムリーダー 原 大二 |
| 16:40~16:50 | 懇親会場へ移動 | |
| 16:50~18:00 | 懇 親 会 (親和銀行8階) | |

歓迎のことば

ホストクラブ会長 森

繁

今日は国際ロータリークラブ第270地区第9・10・11分区分間21ロータリークラブのインターシティー・アンド・クラブ・ゼネラル・フォーラムが佐世保市で開催されることになりました。

このたびも300名を越える多数のロータリアンがお集まり下さいましたことは、ホストクラブとして誠に慶びにたえないところでございまして、心から厚く御礼を申し上げます。なお、本日は七條ガバナーをはじめ、現在、アジア地域諮問委員であられる田中丸直前ガバナー、清島パスト・ガバナー、新家ガバナー・ノミネーならびに各分区代理および部門別正副リーダーのご臨席を賜り誠に有難く心強く存じます。

今日のフォーラムを開催するに当りましては七條ガバナー、原分区代理より細部にわたるご指導を賜り、佐世保4ロータリークラブ実行委員会一同、一生懸命今日のフォーラム成功のためにつとめて参りましたつもりでございしますが、何かと行届かない点もあろうかと思いますが、ロータリーの友情と好意により何卒ご寛容賜りますようお願いいたします。また、このフォーラムのために立派な会場をご提供賜りました親和銀行様に厚く御礼を申し上げます。

今日せっかくご光来の皆様に「ロータリーの魅力」をたつぷりお土産としてお持ち帰りをお願い申し上げたいと存ずる次第でございまして。以上をもちまして歓迎の挨拶といたします。皆様どうもありがとうございました。

紹 介

| | | |
|-------------------------|--------------|---------------|
| 地 区 ガ バ ナ ー | 第270地区ガバナー | 七 條 達 夫 |
| フ ォ ー ラ ム ・ カ ウ ン セ ラ ー | 直 前 ガ バ ナ ー | 田中丸 善三郎 |
| フ ォ ー ラ ム ・ リ ー ダ ー | 第 9 分 区 代 理 | 原 大 二 (佐世保西) |
| 〃 ・ 副 リ ー ダ ー | 第 10 分 区 代 理 | 本 田 保 (諫早北) |
| 〃 ・ 副 リ ー ダ ー | 第 11 分 区 代 理 | 金 子 三 郎 (長 崎) |

●各部門別リーダー

| | | |
|---------------|-----------|-----------------|
| 新 会 員 部 会 | リ ー ダ ー | 八 江 正 吉 (諫 早) |
| | 副 リ ー ダ ー | 児 島 錦 讓 (諫 早) |
| 職 業 奉 仕 部 会 | リ ー ダ ー | 帆 足 秀 男 (長 崎 南) |
| | 副 リ ー ダ ー | 橋 本 芳 房 (長 崎 南) |
| 青 少 年 奉 仕 部 会 | リ ー ダ ー | 西 村 金 造 (長 崎) |
| | 副 リ ー ダ ー | 福 田 実 (長 崎) |
| 国 際 奉 仕 部 会 | リ ー ダ ー | 松 尾 弘 司 (佐 世 保) |
| | 副 リ ー ダ ー | 加 納 信 夫 (佐 世 保) |

第270地区ガバナー 七 條 達 夫

本日国際ロータリー第270地区第9・10・11分区のインターシティー・アンド・クラブ・ゼネラル・フォーラムが清島バスターガバナーならびにアジア地域諮問委員田中丸直前ガバナー、新家ガバナー・ノミニーを始め、原第9分区代理、本田第10分区代理、金子第11分区代理ならびに分区内各クラブより多数の会員のご参加をいただきまして、かくも盛大に開催されますことは、ロータリー精神の高揚と会員相互の友愛を深めるのために極めて有意義なことでありまして、誠に同慶に堪えない次第であります。

皆様もご存知のように、インターシティー・アンド・クラブ・ゼネラル・フォーラムは、ロータリーに関する情報と知識を得るための実際的かつ有効な方法であります。

ベテランの田中丸直前ガバナーをカウンセラーとして、また、フォーラム・リーダーには原分区代理、副リーダーの本田分区代理、金子分区代理を中心とされまして、十分にご研究・ご討議をしていただきたいと思っております。

どうかこのフォーラムで得られました実りあるご成果と素晴らしいご経験を以って、ますますロータリー精神の顕現に向って勇往邁進されますことを心から祈念いたします。なお、最後になりましたが、このフォーラム実施に当りまして、お骨折りをいただきました原分区代理を始め、ホストクラブの佐世保クラブ、コ・ホストの佐世保南クラブ、佐世保東クラブ、佐世保西クラブならびに関係各位に対しまして深く感謝いたしますとともに、厚く御礼申し上げまして私のご挨拶といたします。

挨拶

フォーラム・リーダー 原 大二

秋晴れのよいお天気で皆様にはいろいろと、またそれぞれご都合がおありであったと存じますが、このように多数お集りいただき誠にありがとうございました。

七條ガバナーを始め来賓各位のご臨席の下に、国際ロータリー第270地区9・10・11分区の21クラブ約300名のロータリアンが一堂に会してのフォーラムであります。分科会の四つの部門はガバナーのご指示によるもので270地区5カ所で開かれる共通のものでございます。準備につきましては、ホストクラブの佐世保クラブを始め、コ・ホストの佐世保南・東・西の各クラブの皆様方のご尽力により、また、この立派な会場は坂田頭取のご好意によるもので感謝に堪えません。ご講演をいただく田中丸直前ガバナー、部門別リーダー、副リーダーの方々にはご準備で大変だったろうとお察しいたし深甚の謝意を表します。

このフォーラムの意義・目的についてはいまさら申し上げるまでもございせんが、これから3時間ばかり十分に討議・討論を尽されまして、その成果を明日からのクラブの活動の糧となりますことをご期待申し上げてご挨拶といたします。

講 演

フォーラム・カウンセラー 田中丸 善三郎

手続要覧によりますと、この都市連合およびクラブ・ゼネラル・フォーラム、つまり Intercity and Club General Forums と申しますのは、「ロータリーの情報および教育のための手段として、実際的でかつ有効な手段であり、ロータリークラブの集団が、その集団の中心地に全会員を招いて、経験のあるロータリアン、普通、国際ロータリー現役員または旧役員が司会者をつとめ午後か夜の会合でロータリーの一般性格や計画等について研究・討議するフォーラムを開催することが奨励されている云々」と述べられております。

本日は9・10・11分区皆様がそれぞれ新会員部会、職業奉仕部会、青少年奉仕部会、国際奉仕部会に分れて討議をなさるわけですが必ずや大きな成果が生まれることと期待をいたしております。

私に何か基調になる講演をせよというご要請でございますので、いろいろ考えてみましたが、結局、ポールハリスの伝えた人類愛の精神こそ、ロータリーの基調をなすものであると思ひまして、本日は彼がどのようにして、その精神を目ざめさせたかということ、若い日の遍歴の中に尋ねてみたいと思うのであります。ご静聴をいただければ幸いです。

さて、1905年2月23日ポールハリスは、親しい友人であった石炭商のシルヴェスター・シールと鉱山技師のガスタヴァス・ローアおよび洋服屋のハイラム・ショーレーと相談して、シカゴで第1回の会合を開いたことはご承知の通りです。

ユニティ・ビルディングのガスの事務所でした。これが後年ロータリー創設の記念の日となったのでありますが、実際にはこの日4人の意志が固まり、翌日24日に印刷屋のハリー・ラグルスと不動産屋のウィリアム・ジェンセンを加えて6人で発足することになったものようです。

シルヴェスター・シールが初代会長になり、幹事にはウィリアム・ジェンセン、会計はハリーラグルス、そしてハイラム・ショーレーが記録係という分担でした。

最初、クラブの名前は「ブースター・クラブ」と申しました。助け合うクラブという意味でした。最初は会員の相互扶助に重点をおいていたのです。会則の第一は「クラブ会員の利益の増大」であり、第二は「社交クラブに付随する親交およびその他の事項の推進」となっていました。会計係は会員相互の売買の記録をするのが仕事でした。

翌年になって、もう一項が加わり「シカゴ市の最善の利益を振興し、会員間に市民としての誇りと忠誠の精神を鼓舞すること」という第三項ができたのです。そして、シカゴ市に共同便所を寄贈したのが社会奉仕の最初だといわれています。

会員は次第に増加してまいりましたが、クラブに対する批判や反発もありました。

1922年にシンクレア・ルイスは「バビット」という小説をかきました。「メインストリート(本

町通り)」という作品でノーベル賞をもらった作家です。「バビット」という作品はブースタークラブの会員である不動産業のバビットという人物を主人公とした小説ですが、口でまことに美辞巧言を吐きながら、実際には悪徳傲慢な偽善的商人の姿を描いたものです。さすが文豪だけに迫力のある描写で諷刺のきいた作品です。面白いのはブースタークラブの頃、創立当初の世相を扱っているわけですが、「バビットの邸宅には、ピアノの傍に電気スタンドがあり、居間には電気ヒーターがある。そして台所には電気冷蔵庫があり、何とバスルームには電気洗濯機がおいてある……」というように、その金持ちぶりを驚きの目をもって書いてあります。

今なら日本のどこの家庭にもあるものが、当時はアメリカでも大変なお金持ちの象徴としてつかわれるものであったのですね。あくどい金儲けをして、ぜいたくな暮らしをしながら、口でいろいろときれいごとをいって自分を偽っている悪徳商人を苛責なく狙上に上げて、一部の実業家とアメリカ社会を諷刺し、大変宣伝された作品でした。

さて、そのような世相の中で、ポールハリスはロータリーを創設したわけですが、今、シカゴの本部へ参りますと、ポールハリスの部屋には、あの柔らかな肖像画がかかげられていて、その下に次のようなエマーソンのことばが掲げてあります。

“He, who has a thousand friends, has not a friend to spare.”

(彼は千人の友人を持っているが、失ってよいと思う友人は一人もいない。)

私はロータリーの心はここにあると思います。

ジャック・デービス会長は「全人類を結びつけるために奉仕せよ」とターゲットを与えています。ある人がかつてポールハリスに「ロータリーの目的は何ですか」と尋ねたところ、ハリスはしばらく考えて、次のように答えました。

「ロータリーの目的は、善意と友情が考えつく限りのあらゆる方法でお互いに助け合うことである」と……。

私はこのことばこそロータリーの心を示す大変大切なことばと思っています。

さて、しかし、若い日のポールハリスは、あの柔らかな肖像からは想像できないような活発な若者でした。

チェスリー・ペリーの著“The Founder of Rotary”から彼の若い日の姿を探ってみましょう。

それに先立ちまして、まずチェスリー・ペリーのことを少し申し上げておきますと、ご承知のように、ペリーは1910年から42年まで32年間にわたって事務総長をつとめ、ハリスにも劣らぬ貢献をした人です。1942年70才を迎えたペリーは自らその職を辞してフィリップ・ラブジョイに譲りました。そして1954年、シアトルで53カ国から8,015人が集まって国際大会が開かれた際

ペリーにその功績をたたえて終身名誉事務総長の称号を与えるという提案がなされました。そしてそれが満場一致で可決されようとした時、ペリーは立ち上がりまして「それは困ります。自分は今後もあくまで一会員として奉仕をしたいのです」といって、この提案を固く辞退したのであります。そしてついに本人の意見を尊重することにしようと言言がなされた時、シビルズ会長は壇上からとびおりて、ペリと感激の握手をいたしました。8,000人の会員は総立ちになって割れんばかりの拍手を送り、この提案は撤回されたのであります。

そして1960年の2月、雪の降る日にこの偉大な貢献者チェスリーは世を去りました。

“The Founder of Rotary”は1928年に出版されたものであります。さて、その本によってポールの若い時のことを眺めてみましょう。

ハリスは1868年（明治元年）4月19日にウイソコンシン州のレイシンの街で生まれました。そして間もなく3才の頃ですが、父の事業の失敗で、バーモント州ウォーリングフォードの祖父の家に移り、そこで成人いたします。ニューイングランドの美しい自然の中で大きくなったことは彼の人間に対する暖かい心の形成に役立ちました。

自由闊達な少年時代を送った後に、彼は17才でバーモント大学に入りますが、二年生の時にいわずらが過ぎて退学させられました。その後、勉強してプリンストン大学に編入して翌年卒業、大理石会社に就職しております。そして1年後にはアイオワ州の法律事務所に移り、それが後年弁護士を職業とするためのきっかけとなったわけですが、実務を1年してからアイオワ大学の法律科に入って勉強をいたしております。

そして、すぐに法律事務所に戻るかというところではなくて、実はそれからかの有名な「愚行の5年間(ファイブ・イヤーズ・フォーリイ)」と呼ばれる放浪生活を始めるのです。

まず友人を頼ってサンフランシスコへ出たのを振り出しにヨセミテを通過してロスへ、さらに東部へ旅してデンヴァーへ、そして、コロラド州と転々と移っております。

その間、新聞社へつとめたり、教師になったり、舞台俳優の真似ごとをしたり、さらにはカウボーイまでいたしております。

「生来、放浪癖の強い青年であったのか、あるいは夢の多い青年であったのか」とチェスリー・ペリーは書いてありますが、私はむしろ好奇心というか、広くいろいろのことを学びとろうという意欲がきわめて旺盛な青年であったのだと思っております。

やがて、フロリダ半島へ行き、ジャクソンヴィールという街へ辿りついた時にジョージ・クラークという大理石会社のセールスになりました。

そして、このジョージ・クラークこそ、後年彼のスポンサーとして深い友情を注いでくれた恩人でありました。

かなり奔放に生きてきたハリスは、ジョージのもとを去って、1893年3月クリーブランド大統領の就任式を見るためにワシントンへ出かけ、ほかの大理石会社に入って南北諸州をめぐっております。

そして、放浪はそれだけに止まらず、イギリスへ渡るために船乗りの求人に応じました。船人足のような仕事に従事しながら荒天に悩まされ、どん底生活を経験してリヴァプールへ着きました。実はロンドンを見ることを目的としていたのですが、船が出港してその目的を達せず、一たんはアメリカへ帰ります。しかし、彼はあきらめず再び英国行の船を見つけて渡英、やっと憧れのロンドンを見ることができました。

ロンドンを見て帰ってすぐに彼はシカゴへ出て、世界博覧会を見に行きました。囊中無一物、大学時代の友人の世話で見せてもらっています。

そして今度はニューオリンズへ、そこも不景気だと悟ると、彼は再びジョージ・クラークを思い出しました。そして事実、ジョージは放浪男ハリスをまた温かく迎えてくれたばかりでなく、セールスとして全米を廻る仕事を与えてくれました。

のみならず、彼の友情はハリスにさらにヨーロッパ各地を見て回ることを許してくれたのです。彼はこの旅で得難い経験を積み、広い視野と温かい人間愛を学ぶことができたのであります。

長い旅から帰ったハリスは、ジョージのとめるのを振り切ってシカゴへ出ております。大変わがままのように思いますが、ジョージはこれを許し、そしてハリスがシカゴへ出たことがロータリークラブを創設することにつながっていったのであります。それは明治29年のことでした。

ハリスはシカゴの街の一隅にビルの一室をかりて、法律事務所をはじめたのです。そして、ご承知の通り、詐欺、暴力、放火、破産、悪徳横行のシカゴの街で、1905年2月23日にロータリーの第1回の会合が開かれることになるのです。

その後の輝かしいロータリー発展の歴史は、皆様がよくご承知の通りであります。さて「この第1回の会合の時にハリスたちはイタリー料理の店で、一体何を食べたであろうか？」ということは問題になっております。マカロニでしょうか？ スパゲティだったでしょうか？ 皆さんはどう思いますか？……………

さて、それ以来72年、現在151の国家および地域に17,194のクラブを持ち、803,000名のロータリアンがあり、さらに日に日に増加発展を続けて奉仕活動の展開を行っております。

“I have a thousand friends, has not a friend to spare”

(私は千人の友人を持っているが、失ってよいと思う友人は一人もいない)

そのことばこそ、今日80万人を超すロータリアンの心を最もよく表現するものであり、ポール・ハリスが私どもに残してくれた人類愛の精神こそ、われわれが希んでやまない心情であります。ちょうど時間になったようです。ご静聴を感謝して、私のお話を終らせていただきます。

部門別協議会記録

I 新会員部会

リーダー 入江正吉 (諫早R. C.)

副リーダー 児島錦讓 (諫早R. C.)

記録 須山誠一 (佐世保南R. C.)

副記録 芥川浩一郎 ()

S. A. A. 江崎梅太郎 ()

新会員部会アンケート回答集

1. 貴クラブは新会員のロータリー理解のため、どのような行事をしておられますか？。

研修・スライド等の実施

長崎東・佐世保・佐世保西・福江・諫早北

炉辺会議による

長崎南・長崎・長崎東・長崎北・島原・大村北・佐世保南・松浦・福江中央・諫早

ガイドブックの配布

長崎・佐世保東・佐世保南・諫早北

例会付のロータリー情報による

雲仙・大村・大村北・佐世保・佐世保東・佐世保西・松浦

地区大会認証状伝達式への出席

島原・佐世保・佐世保西

早く委員長になってもらう

福江中央

あらゆる会合に出席してもらう

長崎北東

2. 貴クラブでは新旧会員の同化についてどのようにしていますか？。

卓話3分間スピーチなど

長崎南・長崎北・島原・長崎北東

炉辺談話・懇親会など

長崎南・島原・大村・大村北・佐世保・佐世保東・諫早北・諫早

例会座席場所を配慮する

長崎東・佐世保西・福江・雲仙・諫早
家族を含む懇親の催しとハイキングなど趣味の会
長崎南・長崎東・大村・佐世保・佐世保西・諫早
委員会活動に力を入れる
佐世保東・佐世保南（ニコニコBOXの世話役など）
70才以上の会員と新人の懇親会

長崎北
夜に例会を聞く
松浦
少人数なので同化はスムーズである
福江中央

3. 新会員をどの委員会に配置していますか？。

原則として親睦委員会、時にS. A. A.

長崎南・長崎・長崎東・長崎北・大村・佐世保・佐世保東・佐世保西・長崎北東・雲仙
推せん者の委員会
松浦・福江
特に定めていない

福江中央・大村北・島原

主にS. A. A.

諫早北

4. 推せん者の新会員に対するサービスの具体例。

各クラブとも、例会・炉辺会談・メーカーキャップ・地区大会などに推せん者が同行、同席するケースが多い。

出席の重要性など推せん者の説明が非常に大切だとの印象である。

児島副リーダー フォーラムは、元来近くのクラブが集って種々話をし、親睦を深めるという事が一番の目的であると思います。今日は21クラブ出席ですが、上記「新会員部会アンケート回答集」を配布しておりますので、4つの質問について各クラブから発言を頂きます。

八江リーダー 私は諫早R.C入会以来15年間無欠席であります。その間、会長なども仰せつかったわけですが、本日は協議に入る前に自己紹介を兼ねてお話をさせて頂き

ます。

私達は、ある戦争の中に青春時代を過したわけですが、私は7年半のうち、最後の4年半はビルマの奥地で非常な辛酸を舐めました。ビルマでは、今日のターゲットにもあります人類愛というか、当時の現地の県知事と国境を超えた友情を結び、それが今日まで続いており、それが私の生涯の誇りともなっています。

終戦となり、これから何をしようと考えましたが、平和に生きる事、命を育てる仕事、そして青年時代に開いた目を海外にむけて平和な仕事で交流をしたいという願いに思い至ったのが、現在の八江農芸(株)の種苗を中心とした種々園芸の仕事であります。また、復員して荒廃した郷土を復興することが、復員者の使命であり、また責務として、地域のために特に農業が非常に恵まれない状態にある。それを少しでも向上せしめる。要するに農業を芸術化する、芸術性を与える、文化性を与えるということでありました。

諫早R. Cが創設されるとき、入会を勧誘され、上述のような考えで仕事をしていることを述べましたところ、それこそがロータリーだ、貴君こそロータリーに来て働くべきだといわれたので入会した次第です。

入会以来15年間無欠席で来られたのは、一つは健康であった事、ロータリーの面目を汚してはならないという気持で精一杯努力して来たからだと思いますが、今までロータリーで何をやったかと考えますと、ロータリーの4つの奉仕部門でクラブ奉仕では、100%出席、幹事、会長を務めた事を含め、ある程度奉仕した感じをもっています。

職業奉仕では、前述の如く、地域発展のために自分の仕事を少しでも高度のものにし、より広く社会に影響のある仕事として奉仕しようという考えで、新品種の開発あるいは植物や花を育てること以上に若者を育てることに意義があると社員教育にも意を注いでおります。

社会奉仕では、商工会議所副会頭として、商工業者の生きる道を求め、あるいは文化協会会長として地域の民度・文化を高めるために日夜奔走しています。

国際奉仕では、ウル山R. Cとの姉妹クラブ締結にも努力しましたが、実現しておりません。海外青年協力隊にも協力し、ケニヤ・ベトナム・ラオス・インド等に努めて日本の種子を送っております。また、海外の青年の受け入れについても、今までに台湾・アルゼンチン・ビルマ等の青年のお世話をさせて頂

いております。また、諫早国際クラブを創設し、地域の方々のために海外の勉強会を催すなどの活動を行っています。また諫早日中友宣会を創設し、日中交流にも努めて来ております。

私の息子も大学卒業後、オランダに1年、米国に1年研修にやり、今般、中国青年の船にも乗せて極力海外に目を開くようにやっております。

高田好胤師に「心に種をまく」というのがありますが、私の心にまかれたロータリーの一粒の種子が成長し、そして、また戦場でまかれた国際友愛の種子が芽生えて来まして、その双方が結びついて、私の心の中で何んの矛盾もなく育って行くようお願いしながらロータリーの活動を果している私であります。

児島副リーダー 　　ただいま直前ガバナーとガバナーがおみえです。「ロータリーとは何か」「奉仕とはどうしたらよいか」というテーマでお話を伺うことにいたします。

七条ガバナー 　　ロータリーとは何か、私は簡単にいえば、ロータリーは他人のために地域社会のために、自分の貴重な時間と自分の貴重なあらゆるものを貢献することだと考えています。Commenity Serve のCommenity は地域です。地域は自分が住んでいる場所です。何地区をいかに住みよい処とするかは当然そこに住む人々の責任かと思えます。そういう、意味から社会奉仕はまずもって自分の住む地域社会から初まるものと思えます。自分の足元から初まるものと信じています。自分の身近なものから初める、これが真のロータリー精神であり、ロータリーの社会奉仕と考えます。

田中丸直前ガバナー 　　私は相手の身になって考える。これがロータリーの心であると考えています。要するにロータリーは心です。そして、その心を実践する処がロータリーのロータリーらしい点で、口頭禅でなく実際にうつしてはじめて、ロータリーといえるのだと考えています。

奉仕の心も相手の身になって考える処に、芽生えて来るのではないのでしょうか。実行し実践しなければ奉仕といえません。ロータリーはI Serve です。自分が行う、それがロータリーの奉仕です。

児島副リーダー 　　アンケート回答について討議を進めます。

1. 貴クラブは新会員のロータリー理解のため、どのような行事をしておられますか？。

道向 (長崎北東) 　　5月入会し、チャーターナイトに紹介者と同行しました。9月には囲碁大会に参加し好成績をおさめましたが、和やかな雰囲気クラブにとけ込んだ感じ

がしました。

山本幹事
(福江中央)

炉辺会合を毎月1回クラブ奉仕委員長宅で実施、1年未満の方には極力出席して頂き、理解を早めるようにしています。早く委員長にするのは創立日浅く、会員も少数(約30名)だからです。

樋口
(福江中央)

私は3月に転勤し前任者の引き継ぎで入会し、会計を引継ぎ、7月から社会奉仕委員になり先般孤児院を訪門しましたが、愛情に薄い実際を見て、心と心のふれ合いが、いかに大切な事かを身をもって体験しました。今後、会長・幹事・先輩の指導を得て社会奉仕に努めたいと考えています。

角幹事
(佐世保南)

新会員の夫人にもロータリーを理解して頂き、引いては地域社会にも輪を広げて行くためにも夫人同伴懇談会を情報委員会で実施しています。入会第1回例会には推せん者が紹介し、参考書はロータリーの理解のために平易に読める前原P.Gの「ロータリー入門書」「出席規程」「四つのテスト」等の文献を贈呈しています。

小田
(大村北)

8月転勤で引き継ぎ入会し、まだよく判りません。情報の夕べは新会員を中心として旧い方々と約3時間夕食懇談をするわけですが、私の入会后まだ行われていません。

5分間情報は、毎例会直前会長がロータリーの精神とか規約についてお話があります。

安達
(長崎)

ガイドブックを作成、新会員に渡し、情報委員長が解説を行います。炉辺会合は各委員会は毎月1回、クラブは23日が創立日で、この日を例会日として23回と称して毎月必ず開催し、2年未満を出席義務者としています。

田崎
(諫早北)

6月再入会、入会時幹事から規約その他について説明があり、ガイドブック等頂きました。炉辺談話は新会員が座長を務めることになっています。

相良
(佐世保)

3月未満は新会員としています。5~6回研修会を行います。当クラブはシニア会員が多いので新会員とシニア会員との研修会を行います。3年経過して普通の会員としての取り扱いに入るという事になります。

3分間情報は全会員を対象として情報委員会が行います。

太田
(大村)

7月入会でよく判りませんが、研究会・スライド等の実施をされているクラブの具体例をお教え願います。

安達
(長崎)

例会を利用する程度で特別にはやっていません。スライドは新入時情報委員長が実施し、個別に研修を行う程度です。

沖
(長崎東)

新会員と会長・幹事・理事・役員・各委員長が出席して、毎年1回3時～6時まで研修会を行い、その後、親睦委員会主催で親睦会を行います。スライドは例会時に実施しています。

2. 貴クラブは新旧会員の同化についてどのようにしていますか？

森 光
(島 原)

5月入会で深く知りませんが、外部の方の卓話が非常に役立っています。3分間スピーチは11月に予定されています。親睦委員ですので、魚釣り大会とか観月会をやらせて頂きました。

佐 伯
(長崎南)

1月入会しました。7月に約2時間の炉辺会合があり、旧い方から種々お話を伺いました。

黒 川
(佐世保西)

新旧会員の同化にはクラブとしても心を用い、例会の席なども配慮されています。親睦委員会が中心となって会員相互の同化に努めていますので、明るい、話しやすいクラブと思っています。

高 野
(長崎北)

新会員と70才以上の会員との懇親会については創立約20年ですので、70才以上の方と新会員がそれぞれ10名位、それに会長、幹事などを入れて25名位になります。酒を汲み交しながら約2時間自己紹介などを行いました。お互いを知り合うことには、非常に良かったと思います。お年の方は例会時にも固まりがちのようですが、その後は新会員とも気安く話合えるようになったと思います。但し、今後、年令で区分すると何故かとの疑問も出るようで、仲々難しい問題になるようです。然し、お互いに理解し合う事からはじまるのだという意味からは大変良かったと思います。

太田副幹事
(松 浦)

夜の例会は毎月第2金曜に行うことにしています。これは新会員を対象として同化を早めるようはかっています。新会員のいいたい事、疑問点などを話合い楽しい例会の雰囲気作りを行っています。

3. 新会員をどの委員会に配置しますか？。

太 田
(大 村)
佐 伯
(雲 仙)

一般的には親睦委員会に入れているようです。

会員数が少ないので私は親睦と公報委員を兼務していますが、どういう基準で行われているか知りません。

4. 推せん者の新会員に対するサービスの具例。

黒 川
(佐世保西)

私は、推せん者がはじめての例会に同行し、席も隣に座ってアドバイスし、研修会等にも同席してくれました。その後2～3回の例会にも誘ってくれ、メーカーも同行してくれましたので非常に安心して出席出来ました。現在も

この様な取り扱いをしているようです。

中 村
(長崎北東)

メーキャップやチャーターナイトなど必ず同行しています。出席率は創設時の事情もあり、途中で甘かったようですが、現在は厳しくいう事になっています。

貢
(長崎北)

新旧会員の同化にはクラブとして非常に意をもち、70才以上の会員との懇談会、旧会員から新会員に積極的に話しかけるようクラブからも指示しております。

伊 瀬
(大 村)

現在までは、何もしていない状況です。今後はこれを反省して改めて行こうという次第です。

5. その他

立 石
(平 戸)

新会員は出席・会報・親睦の委員長など、かなり忙しいものを受持たされ、私も会報委員長を引き受けています。入会1年余ですが、ロータリーの自覚のパロメーターとして私は、自分の子供にはいずれは入会してもらいたいと思いますが、他人に対しては自信をもって推める魅力がないように感じています。ロータリアンは社会・外部に対してのみ、とらわれ過ぎて優等生本位のロータリーになってしまっているのではないかと。私の勉強不足かも知れませんが、そういう感じをもっています。

森下会長
(平 戸)

今の立石君の意見ですが、このような意見は従来も新会員からよく聞くことで、われわれ自身も一度は通過したことで、誰もが一度はぶつかる壁だと思えます。本当にロータリーを理解されれば入会してよかったと必ず感じますし、また社会の人も彼はロータリーに入ってよい方に人が変わったと必ずいってくれますから、今のような危惧の念をもたらずに懸命に勉強して行けば、必ず明るい希望が湧き出て参ります。私も入会して7年、やっと解りかけて来たところですが、私の経験から申しあげました。

道 向
(長崎北東)

服装についてですが、例会に作業服や仕事着のまま出席してよいでしょうか、質問します。

八江リーダー

要は見苦しくない服装ならよいと聞いています。

黒 川
(佐世保西)

当クラブでは、普段着でということになっています。但し、油や汗まみれではいけません。平常の服装のままということが奨励されています。

長崎北東

私は、ロータリーはよさそうだという感じをもっていますので、旧会員にも常々有難うございますという態度で接しています。然し良いから他人にも勧めたいと気持になれません。その辺についてアドバイスとか助言を頂きたいと思

います。

光 武
(北松浦)
田 崎
(諫早北)

S. A. Aは会場監督という言葉からして新会員には無理でないでしょうか。

私は入会してすぐS. A. Aをやらされました。実は再入会ですが、今までS. A. Aの経騒はありませんでしたが、やって見るとなかなか大変な仕事です。然し、私は負担になるとは思っていません。むしろ、よい勉強になることは事実です。

八江リーダー

時間ですので、以上で閉会としますが、皆様のご熱心な討議を頂き有難うございました。

皆様本日の討議を持ち帰られて、個分のクラブとよく思い合せて見て頂きたいと思います。そして皆様クラブの新しい血としてロータリーの発展のために尽されますようしっかりと勉強して頂きたいと思います。

Ⅱ 職業奉仕部会

| | | |
|---------|---------|--------|
| リーダー | 帆 足 秀 雄 | (長崎南) |
| 副リーダー | 橋 本 芳 房 | (長崎南) |
| 記 録 | 丸 田 宗 逸 | (佐世保東) |
| 記 録 | 志 久 雄 三 | (佐世保東) |
| S. S. A | 尾 崎 好 弘 | (佐世保東) |

帆足リーダー 270地区の9、10、11のフォーラム、21クラブからお見えでございます。各人の紹介は省略して、ただ今から職業奉仕の部会を聞かせて頂きます。

職業奉仕というのは、難しい理屈が多い、判りにくい部門であります。

事例その他を読ませて頂くと、なるほどそうかと思うのでありますが、こういう場合になって考えますと、いろいろと難しい話になる。私なりに取り纏めてみたいと思うので、ざっくばらんに「俺んところは、こういうふうになっているんだ」と、通じやすい判りやすい言葉で各クラブのやっている事を御紹介願って、その前に皆さんにアンケートの印刷したものを前もって皆さん方に、今日の会議に間に合うように、これらの問題については、皆さん方はどういうふうを考えているかという抱負を集約してあるのが、皆さん方にお配りしているアンケートであります。

この部会の目的というのは、会員が奉仕の理想の実行すること、また、その仕事や職業上の仲間と、これを分かち合い、意見を交換しあうこと、これらが、このアンケートの中に書いてあります。これが職業奉仕委員会のお互いが気持ちを通じ合うためには奉仕の理想を実現するにはどうするか、意見の交換が必要であるから、そのためにはフォーラムを今日迎えて、皆様方のお互い同志の意見の交換をし、それが基礎になって、また職業奉仕を通じてロータリー精神を生かして行く、こういう事になるのではないかと思います。

つきましては、ざっくばらんに申しましてロータリーには、四つの奉仕部門があります。

クラブ奉仕あり、職業奉仕あり、社会奉仕あり、国際奉仕、この4部門がございます。その中で、我々は職業奉仕を担当しているのであります。ロータリアンというのは一つの職種、職業部門から選出されている。

そして、職種別によって構成されております。職業を通じて、社会に奉仕する、こういう解釈になろうかと考えます。そこで、職業奉仕というのは、どういう事をするんだという問題になりますと、いろいろの会合で尋ねて見ても、どうもピリッとしたものは指示していただけません。これは、我々が職業の中においてどういう事をしているかという事は、事例集として伝えられているのでありますけれども、果たしてそれが職業奉仕であるかどうかという疑問の点がございます。

考えによって、ロータリアン同志を通じて金儲け、金儲けをする為には自分の仕事を立派にやらにゃいかん。それをしなければ金儲けにはならんのだと、いろいろの意見がありまして、職業奉仕という事を掴むのは非常に難しい。的を絞りにくいという事を今までの委員会を通じて痛感するのであります。お互いこういう場合はこうするんだと職業人として各分野を通じてお互い話し合いを通じて、なるほど、ああいう場合はどうだと、そういうことが職業奉仕につながるかどうか私は知りませんが、目標がなければ力の入れようがない。理屈はなんぼでもつくんですが、そこで今日のテーマである皆さんから頂きましたアンケートを中心に、時間に制限がございます。各クラブにおいて2、3分か3、4分でいいですから、皆さん方から出されているところのアンケートを中心にして簡単な説明を加えてお話しできれば幸いです。

今日の職業奉仕部会のリーダーの井手さんから注文がここに来ております。いろいろとここで論議されるであろうけれど、一つロータリアンの個人として各自の職業に対する責務・責任はどういうものだろうかという事が一つ、どういふうにすれば雇主・従業員関係をよくする事が出来るであろうか、併せてこれは痛切な問題ですけれども、現在の経済状況下において自分達の職業として社会的にどういう役割をしておるか、こういう問題も併せ、後で焦点的に御意見を承る。また、ご説明の中においても、こういう事を俺は考えておるんだという事も併せ、御説明願いたいと思います。

ロータリアン個人として職業にどういふ責任をもっておるか、どうすれば雇主・従業員関係をよくする事が出来るかと、また、現在の経済状況下にお

きまして、自分の職業および業界に関する意見と申しますか、これらのものも併せ御披露願えれば幸いですでございますが、これが職業奉仕部会のリーダーの井手さんからこういう問題も来ております。かれこれ申しますと話が難しくなっていて固苦しくなって口がほころぶのも仲々難しくなりますけれども、私が申し上げました前提をおきまして、ざっくばらんなところで、判りやすい言葉で皆さんのクラブではどういう事をやられているかという事をご説明願いたいと思います。これも2、3分、3、4分をお願い申し上げたいと思います。

先ず、皆様方のお手許に配布されておりますところのプリントの順番によりまして福江ロータリークラブから皮切りをお願いしたいと思います。

畑 中
(福 江)

アンケートによりまして、私達のやっている、やろうとしている事を回答したのですけれど、何せ、今度職業委員長を仰せつかりまして、どういう事をすればよいのか、さっぱり判りませんので、先ず、事例集を買い求めてみました。事例集の中で、一の項で職業奉仕4つの反省というのがありまして、それを読み職業奉仕の最初の事例集の中に編集の目的の中にパストガバナーの前原さんが書かれた事を読み、大体こういう事だろうネとおぼろげながら感じた訳でございます。

前委員長がやった公式訪問の時の活動状況から考えますと、ロータリアンがやっていることよりは、ロータリアンの他の業種に求めたことが多かったわけでございます。私も、大変考えが判らなくなりまして、この中に事例集の中には職業奉仕なくしては事業の成功はおぼつかない。事業の成功なくしてはロータリアンにはなれはすまいと、従ってロータリアンたる者は、どなたも職業奉仕の立派な事例をもっておられるといった事で書かれております。

特に職業奉仕4つの反省が大変私の職業をよくする事にプラスになると思いまして、これをプリント致しまして全会員に配布したのでございます。

(ロ)の各人の事業所や職業安定所等に配布して、目につきやすいところに四つのテストを配布しておるわけでございます。これは、私が職業奉仕委員長になってからやった事ではなくて、前委員長からこういう事をやってずっと継承している事でございます。Bの1に書いてありますように、私もどういう事をしたらよいか判りませんので、今一生懸命勉強中というのが本音でございます。

本日のこうした会合で、フォーラムでよくお聞きして、よくなるように努力

して行きたいと現在は考えている次第でございます。

一つお尋ねしたいのですけれども、先般、私どものクラブで自衛隊を訪問してやろうじゃないかということで、年間の事業計画に入れたんですけれど、これをフォーラムをやりましたところ、いろいろ意見が出まして、一応見送る事にしたのでございます。自衛隊のを取り上げたのは、私の地区に職場訪問するといっても、大きな職場がございませんので、一応自衛隊という事になったのですけれど自衛隊と、私どもの職場を訪問するとどういふプラスになるかと意見が出たのでございますけれども、私もそれに対して確とした回答も出来ませんので、一応距離的な問題もございまして、一応見送る事にした訳でございます。本日、また、いろいろ御指導頂ければ幸いと存じます。以上で終りたいと思います。よろしくどうぞお願いします。

帆足リーダー

今、お話の自衛隊訪問ですね。これは北松浦のロータリークラブの中にこの陸上自衛隊に一日入隊見学をするという事が書いてございます。そこで、またお話が出ましようからお聞き願いたいと思います。職業奉仕の4つの反省というものをかみしめてやろうとお互いの認識、具体的については事例集があるけれども、今後は、それをどういふふうに取り立てお互いの参考意見にするか、今後、勉強して行くと、こういうことでよろしゅうございますか。

森
(福江中央)

アンケートの回答はここに書いてあるように出しておりますけれども、私どもも何せ3年目でありまして、あまりこれと言ってやっている事はないのですが、まず、毎月会員の卓話をやって自分の職業を紹介するという事からやっております。4つのテストは会員全部が額に入れて職場に掲げているのでありますが、外に今までに会員がやってきたという事があまりないものですから、事例集あたりを読んで勉強していつているような状態でございます。

前 田
(諫 早)

アンケートにお答えしておりますように、一番目は主要職場を訪問して、幹部および従業員の代表と懇談する事によってその職場の特長等を理解し、自己職場の参考とする。と、二番目に4つのテストを額におさめ、その解説書を添付し、会員全員に頒布し、社長室、事務室等に掲げ、社員教育に活用してもらうとともにロータリアン以外の市内主要事業所および学校等に贈呈し理解してもらう。

これは、まだ計画の方が大部分で実践はまだ僅かこの4つのテストの配布ぐらいのものですけれども、先程リーダーがいわれましたが、この職業奉仕という事はどういう事をすればよいかという事については、私たちも少し勉強の真似事をしてみましたけれども、実際に書いてある様には、なかなかむずかしくて充分それを身に付けるという事は出来ないわけです。非常に結構な事を書いてあるのですが、どうすればいいのかという適切な方法が、まだのみ込めていないというのが実状でございまして、私もまだロータリアンとしては新米でございまして、本年、職業奉仕委員会の委員長を仰せつかりましたけれども、まだ暗中模索の状況でございまして。

ただ、この4つのテストについては、4つのテストの意味をよく説かれ、私は、これには感銘を深くしておるわけです。

人間は何をするにも反省が必要だと痛感しておりますし、この文句は、われわれの日常の行動にいい指針になるのではないかと痛感しておりますので、先般市内の各団体の代表者等で一水会というのをこしらえて毎月第一水曜日の昼食時にいろいろ懇談をし、各団体の代表者だけが、懇談するような事をやっておられますけれども、そのたびにお伺いをして、この4つのテストの意味を説明をして各事業所あるいは役所等にもこれを掲げて頂いて、これの活用をして頂くようお願いをして、それぞれ各事業所に配布しております。それから、4つのテストはこれから先の青少年育成のためにも大いに役立つのではないかと、学校教育の面でもこれを活用して貰うことはいい事ではないかと思ひまして、今月の初めに市内の小中学校の校長会長をお願いをしまして、校長会のお集りの時に皆さんにおはかりを頂いて、もし、皆さんに御同意頂ければ各学校に一枚づつ贈呈をして、そして校長室なり、あるいは学校の入口の玄関のところにこれを掲げてもらって日常の行動をこれに照らして補導して貰うように、そういうような教育に役立てて頂くように現在お願いをしておりますけれども、まだ校長会の結論が出ておりませんので、実施はいたしておりません。しかし、校長会で御同意頂ければ小中学校21校ありますので各学校に贈呈しようと考えております。

帆足リーダー

今お話になりました4つのテスト、この前私の方にガバナー訪問がございまして、この職業奉仕部門で4つのテストがここにあるが、これの意味のとれあいをどういうふうにかえたらよいかという事を聞きましたところ 明快な回答

はございませんが、事例集に書いてあるから、それを読んでやんなさいと言われても、この4つのテストの職業奉仕でありますので職業というのはどうしても生活するためには職業は儲けにゃいけません。損をしてまでこれをやると、いわゆる職業奉仕の分野には入らない事になるというような事が書いてございます。なら、果して4つのテスト、先ず第一に真実かどうか、みんなに公平か、好意と友情を深めるか、みんなのためになるか、こういう調子でもって職業・仕事をやれば、いくらやっても儲けにゃならんじゃないか、これじゃ話にならんじゃないか、という事がわれわれの下賤な意見になるわけでございまして、ところが、これをもう一つ碎きまして、今お話がございました職業奉仕の4つの反省というのがございます。

ここにはいますと、職業奉仕に近い文句が出て参ります。ここに皆さん方前の福江その他からお話がございましたが、あるいは初めてお聞きになる方もあるかと思しますので、職業奉仕の4つの反省というのがここにございます。大體概略だけ読ませて頂きますと、お客に対し最上の品質、最高のサービスを提供しているか、常に正直と親切を旨としているか、という文句がまずございます。

第2番目に従業員に対してという項目には、彼等の長所を十分に認め、かつそれを充分買っているかどうか、安全で快適な職場を確保しているかどうか、苦情に対して公平に処理しておるだろうか、と、自ら誠実・正直・善意の手本を示しているか、こういうのが第2に書いてございます。

競争者に対しましては、公正な態度で接しているか、行動をもって誠実を感銘させているか、彼等とともに事業の水準を高める努力をしているか。

4番目は、共業者に対しては、公平でかつ友情に満ちた関係を保っているか。最後に、いつも支払いをよくしているかというような事が書いてございますが、こういう事で、4つのテストというのは霞を喰って生きなければいかなような話の倫理に考えられます。けれども、職業奉仕の4つの反省という項目に入ってきますと、やや、われわれも理解しやすい話になってくるかと思えます。そのためには、先程お話が出ました事業所の訪問あるいは事業間のいろんな連繫によってロータリー精神が流れてくると考えられるのですけれども、実際問題そんなら具体的にどうかと言われますと、それは先程来お話になりましたように形はよい具合に出来ているのですが、実際問題やろうとすれば、何をやれば

よいのかとなるのが現状かと思われます。余り言うのがバナーからおこられるかも知れませんが、そういうふうな現状ですけれども、やはり、ほのぼのとしたものを掴みながらロータリー精神を生かして行こうという気持は充分判るのですが、具体的な事については、今後いろいろな御意見が出ると思います。その中から割出して行こうと思います。

諫 早 北

プリントでも申しておりますけれども、だいたい優良事業所を会員の中から、諫早は幸いに黎明酒造、諫早牛乳、そういう優良事業所がある関係で昨年、一昨年と各事業所見学をして牛乳とお酒の造り方を勉強に行き一同非常に勉強になったという事で好評を頂きました。それから4つのテストの額入りは各事業所あるいは事務所等一般目につきやすい箇所に掲示して頂いて極力従業員の方に提唱させるというふうに行っております。

帆足リーダー

ここで先程申し上げました陸上自衛隊の一日入隊のことが出て来ましたのでお聞き願いたいと思います。

北 松 浦

簡単にご説明申あげます。

本日は、若い棚橋という委員長が出席すべきところ突然の事故のため出席できません、私が代って出席しております。

私のところのクラブと致しまして先生方から職業奉仕の意義という事について詳しく御説明下さったので、実際に私のクラブとして取り上げて来た行事4つを報告したいと思います。

只今私のクラブとしては9年、来年10周年を迎えるのでございますが、約9年前よりその当時より、只今では物故されました富永ガバナーの時に初めて取り上げたのが優良成人者の表彰という事でございました。それから佐世保クラブから、地域が違うから北松浦ロータリークラブにこういう問題を引き継いでもらえないかという話がございますので、同じ地域内の佐々町の野菊園の慰問という、この二つを取り上げて実施して来たのでございますが非常に結果がよかったという事でこれを継続事業として一月の創立記念日と4月の暖かい天気にも最も肢体不自由児の子供が活発に行動できる時期を選んでという事で、4月の初旬に野菊園の慰問という事が決っております。

一つ目の優良成人者の表彰という事は毎年行っておる事でございますけれど

も、私どものクラブは6ヶ町にまたがっております。そういう事で、各町の委員会にお願いしまして、男女2名及3名の成人者に該当する方で非常に優秀であるという事を条件として各町の教育委員会に推薦方をお願いしております。それと同時に各職場の会員の事業所の成人者に該当するところの優良成人者も一緒に合同で表彰式をやったらどうかという事で、これを一月の期間内に午後2時間の時間を定めて約2時間の時間で若い成人者とロータリアンとが共々に会食をしながら意見を聞くという会をもってあります。それから野菊園の問題でございますけれども、初めは要領が判らなかったのでございますけれども、一応相手方の希望される条件をみたしたらどうかという事が問題となりまして、只今では必ずこの行事を行う前に野菊園の園長さんの方へ連絡をしまして希望される行事を毎年行っております。

それから、只今っておりますのは、自衛隊の問題でございますけれども、去る7月16日に大村駐屯部隊、自衛隊の見学という事で事前に私のうちの会員に自衛隊の幹部の方と懇親な方がございまして、その方の連絡によりまして、いよいよ7月16日に大村の駐屯部隊の演習の見学を実施したのでございます。それで7月16日8時半、演習場集合、午前9時半より、いよいよ演習場にバスで乗り込んだわけでございます。それで9時半より演習が始まりまして、その演習の対象となるものは特科隊の陣地及びホーク陣地の訓練を午前中に完了しまして、午後からは昼食をすまして1時半より5時半まで戦車隊の戦闘訓練を見学した。演習が終了して午後6時より7時半まで自衛隊の大村軍楽隊の演奏がありまして引き続き連隊長を囲んで樽酒割りを行い、引き続き懇親会を行った。それがすんでから、その晩は隊内に隊員とともに1泊、翌日7月17日午前5時半起床、6時朝食、6時半より演習場に到着し、演習場の陣地攻撃戦闘を見学という事でございました。

次が職業奉仕委員会の4番目に取り上げているのは、会員の事業所の見学でございますけれども、これはまず、私のところに前県会議員で前田という人が経営しております西肥自動車学校というのがございます。場所は北松の江迎町西肥自動車学校、時間は例会場変更という事で12時40分より午後4時まで。まず、本田校長の卓話がございまして、その内容は現在の自動車学校のあり方についてという事で約30分の卓話があって、その後約1時間に亘りまして若いロータリー会員である馬場会員、藤永会員、中村会員の3名がドライバート

があったという事でございますけれども、その結果は非常に運転技術は良好なれども交通法規はまだまだ不十分であるという講評を頂いたという事でございます。それが終了後、午後4時散会という事でございます。私が、たまたま現場にはその日はおらなかったもので、説明が不十分でございました。

帆足リーダー

有難うございました。自衛隊の訪問の事がございましたが、時間がございませんので詳しい事は直接お聞き願いたいと思います。

森
(松 浦)

Aの分として、無財の七施、これはプリントしてありますように仏教の教えでございますが、昨年、千宗室先生の地区協議会でも講演がありました。七施といえますから七つある訳でございますが、特に4番目の言辞施、これを例会毎に「やあお早う」「今日は」と言えばそれに対して明るく応えるように例会で実施し、そして特にこの卓話に努めて引用し、特にたけた卓話の方がいらっしゃいますので、その方が特に七施の教えのどれかを取って卓話に折り込んで、努めて実施するようという事でやっております。

言辞施と言いますのは、優しい言葉の施しという事でございます。それと、かくれた善行者の褒賞、これは例年やっておりますが、昨年は10年以上の恵まれない方の表彰でしたけれども、今年はかくれた善行奉仕者の表彰というのを実施する予定にしております。

月の始めに4つのテストの斉唱をし、つとめて会員の事務所あるいは職場に額入りを掲げ、努めて実践をするように努めております。

石 丸
(長 崎)

特にという事でございましたので、顕著なものだけをご報告申し上げます。

職業奉仕はご承知の通りに、社会奉仕と違って職業奉仕は個人という事が中心になろうと考えます。従って、やってみる事、個人は小さな親切運動にしても何にしても自分の職業を通じてやってること、であろうかと思えます。

従いまして、皆やっている事を週報にABC順に書いて貰おうという事で、現在2ヶ月分づつ順番をきめて原稿用紙を送って書いて貰って週報に毎週のせております。やっぱりやっておられるものが非常に多いので、そんなこと俺もしてる、ああ、なる程と週報も笑いが入るような事が多くなりました。

お客様に喜ばれた実例とか、労使関係を改善された実例とか、競争相手の同

業者から敬愛を受けられた実例とか、その他何でもいいからという事で原稿をお送りしてお願いをしております。これは、だいたい3回分づつ原稿をもって余裕をもって間違いなく週報にのせております。

次にこの前雲仙で勉強会の時、柳川のロータリークラブが職業奉仕の事例研究会をやっているという事を承りまして、私どもは毎月23日に23会という懇親会を、先ず懇親からという事で懇親会を致しておりますが、その懇親会の1時間早く、年3回はその懇親会の1時間早く集っていただいて衣食住ということで、この前は食をやりました。この次は住をやる予定ですが、衣食住と年3回、1時間だけ少し勉強会を、会員がみんなプロが多うございますので、プロを通じての事例研究会と致して、後に懇親会に入るという事をやりました。

それから職業奉仕月間だけを1ヶ月間本年度からはじめました。まだやっておりませんが、設定致しております。その月は何をやるかと申しますと、会員の卓話もやってもらおう、優良事業所の見学もやろう、優良従業員の表彰もやろうというような事で、月の4回を職業奉仕で示させてもらおうという事でございます。あとのステッカーその他は皆さん読んで下されば判るような事でございます。創立記念日に地元新聞（長崎新聞）1頁を買い上げて、ここでいろんなものをのせてみたいと計画を致しております。

先程来、教育委員会やその他とはかって学校やその他に4つのテストを教育に使わせたいという説がございましたが、私どもの長崎ロータリーももう5、6年前になると思いますが、4つのテストの例話集というのを大変分厚いのを県の教育長あるいは副知事をやられた速水先生が中心になって頂きまして、県下の学校の先生方が中心になって頂いた例話集をまあまあ大変よく出来たと私は思っとなるんですが、各事務局に2冊及3冊お送り致しておりますので、一寸それに目を通して頂きますと4つのテストの例話集と申しますのは大変苦労した、いい実例が入っている。生徒の教育、従業員教育にも使える例話集だと思っております。大体3,000部作って全国にも配りましたので各事務局にもあろうかと思えます。

職場見学とは、婦人同伴の考えた職場見学も私どもだけで考えたよりも成果があるように思いました。

永 石
(長崎東)

本日委員長が一寸怪我を致しまして出席できませんでしたので私からこのイ

の一番と書いてありますのは、どうしても日本の端におりますと、どうしても情報不足となりますので、何とかそういうふうな情報を吸収したいという事で講師を招きまして、これはどっちかという炉辺談話に近いのでございますけれども、昨年度は、あまりこれをやりすぎまして予算がなくなりまして、あと追加せろ、追加せろという事でございましたが、まあ1回か追加してやりましたが、非常に好評でございました。それから従業員、新入社員といいますが、ただ表彰するだけではなくて、私の方は時間を別に改めまして表彰式と同時にその方々のためになるようなお話をどなたかにしてもらおうという事で、去年は社会人の方には長崎の歴史というのをやって頂きまして、新入社員の方には長崎大学の学長のお話をさせて頂いて非常にこれは喜ばれました。それから、ここに書いてございませぬけれども、会員の中で私どもだったら、こういう商品だったら私の店で間に合いますというリストを近々作ろうじゃないかと、そしてできればなるべくそういう商品は会員の人から買おうじゃないかと、そういう事を今考えております。

それから例会の時のプログラムの少くとも4分の1は職業奉仕に関するものをやろうという事で組んでるようでございます。それから4つのテストは、いま帆足リーダーのお話を聞いて安心いたしました。私どもは、これをそのまま全部せにゃいかんのなら全部退会やなあといつも話しているのですけれども、お経でも判らんながら唱えていれば何か有難いような気持ちになるんでありまして、意味が判っているこの4つのテスト毎月例会でやれば、いつか何とかいくらかでも近づけるんじゃないだろうかという事で毎月第一例会日にやっております。

帯 谷
(長崎北)

職業奉仕月間の制定で、職業奉仕の採点用紙を配布いたしました。それから奉仕こそ吾が務めの解説を情報委員会と親睦委員会と共同で行うところやっておりますが、その外にかくれた下積の功労者を何とかして表彰したいと今立案中でございます。だいたい、そういう事でございますが、一寸私個人として意見をのべさせて頂きたいと思っております。

私は、非常に職業奉仕について疑問をもっとるんですが、先程いろいろお話がございました無医村の診療とか、身障者の懇談会とか、自衛隊の入隊とか、いろいろな結構なお話がございましたんですが、私はこれは社会奉仕に関する

事じゃないかと考えました。従いまして、私は、職業奉仕というのは、平に言えば、適正利準あるいは付加価値の公平なる分配、同業との公平なる競争、あるいは地域に対する貢献、こういう事が満たされればいいんじゃないかと思うんです。従って職業奉仕というものは奉仕する心を育てるのがロータリーであって、あとはその各人の職業に応じてやめるべきであり、私は4つのテストに対しても疑問をもっておりますのは、4つのテストというのは、これは人格に集約されるべきであると、立派な人格なら、この通りやるべきであると私は左様に思います。それからもう一つ、リーダーが一寸仰言いましたが、4つのテストの通りすれば商売は儲からんとお話でしたが、私は商業が悪徳であるという思想が過去においてあったのです。儲ければ損すると、そういう商業という適性理論を認めるならば、そういう事はないと、吾々は真実に、公平に、みんなのためになるように、充分やっておるつもりでございまして、その点含めて最後の講評の時にお話したいと思います。

平 石
(長崎北東)

実は、うちは委員長が僧侶でございまして、今日は丁度緊急な用事で欠席されておまして、私代って御説明させていただきますが、1のアンケートでは優良従業員の表彰とか、6つの心という書きものを配ったりしております。それから、毎月職業奉仕フォーラムという時間をもうけて、そういう職業奉仕に関する呼びかけを致しております。4つのテストに関しては先程申し上げられましたように職業奉仕4つの反省というものを配布しております。

それから第1例会はロータリーソングのあとに4つのテストの斉唱を致しております。Bにつきましては先程申し上げました職業奉仕フォーラムの時間に必ずそういう職業奉仕に関する心構えというものを委員長が説明をしておりますが、その中で一寸先程も申し上げられましたように職業奉仕はいろいろ限りがございますけれども、奉仕する心というものがいろいろな場面に自然に出てくるようにならなければ、いろんな事例やら何やらあてられても、そういう事が常にそうした人間の真心から遠ざかっては何かならないという事で思いやりとか親切とかいうものが人間に課せられたものすべてであるということを中心にとどめておくようにと、そういう委員長が常に申し上げているような状態でございます。

説明は仏語で書いてございまして、私にもよく判りませんので失礼したい

いと思います。

奥 村
(大 村)

リーダーがお話されましたように、職業奉仕部会というのは、吾々メンバーは職業人としての入会をしたために、それが職業奉仕につながるという基本の考えをもっております。そのために、まず例会に出席致しまして、メンバーの方達と親しく交わるということ、それと中の行事と致しましてはプログラムと打合せまして、なるだけ毎週私の職業ということを持ち込みまして、15分間なりに自分の職業ということでメンバーに話をして、いろいろな職業としてのお話をおききしております。それに、まだやってないのですが、いろいろな学校だとか、あるいは職場だとか、こういうものに配布致しまして、出来得ればロータリーの考え方を広く皆様に知って頂くと考えております。

富 永
(大 村 北)

今、大村クラブの方からお話がありましたように、職業奉仕ということが、クラブ例会に出席をして、その中でいろんな各種各様の業種の方々と親しく交わることで得たいろんなすばらしい知識あるいは精神というものを、それぞれの職場に持ち帰り生かして行くのが基本であるということであるならば、やはり週1日の例会、一日一日の例会をすばらしい、いわゆる純度の高い、濃度の高い例会というものに仕上げていくというのが一番大切な事ではないかと思えますけれども、これは職業奉仕委員会としてする事ではなくして、クラブ全体として協力してなすべきことでございますので、一応アンケートの中には、それは書いてありませんけれども、それがやはり基本ではないかと思っております。

私どものクラブは設立後2年目でございます、奉仕というものの意味の理解ということを深めていくことを基本にして行こうという事でやっているわけでございますが、前半のプログラムの中にケーススタディ、後半に討論会というように予定してやりましたけれど、前半につきましてはケーススタディをやめまして、私どもの会員の中に佐古君というのがおりますが、この方にロータリーの倫理訓と題しまして30分の講演をお願いしました次第でございます、後半には討論会というものを予定致しております。

それから、私どもがよそのクラブに行きまして4つのテストの斉唱をしておられるのを聞きまして、我が当クラブで、どうしてしないのですかと先輩クラ

ブ員にお尋ねしましたところ、当クラブでは2つの意見があると日頃の自分達の言行と余りにも違いすぎる。非常に立派なことではあるけれども、これを唱和するという事は、心に引っかかるものがあるという事と、日頃の言行と違ふからこそ毎日唱和することによって各自の反省をうながすべきであるという意見があり、理事会でも相当論じられたけれども、結局そのままになっているというようなお話を聞きまして、これは非常に、私としてはすばらしい事ではないかと思ひまして、先日の例会でこういう話を聞いたということ、また皆さん方にお伝えした次第でございます。

それから職業奉仕という事、これは非常にこのロータリークラブの中における非常に哲学的といえは何ですが、一番基本であり、こちら辺を吾々は最も深く考えて行かなければならない部門ではないかと思ひます。

ですから職業奉仕委員会としましては、そういう場を一年間の例会の中では仲々プログラムの中に入りませんけれども、出来るだけ職業奉仕の意味するロータリーが提唱している職業奉仕がどういうものかという事を皆なで考え議論しあい、これを深めて行くという機会を作ってやるという事が、われわれの委員会の務めではないかと考えている次第でございます。

帆足リーダー

先程長崎北の方から御意見がございましたが、この大村北ロータリークラブのこの意見を私が反射的に説明申し上げたというふうに御理解願ひとうございます。

もう一度いいますけれども、大村北としては4つのテストを提唱することについて2つの意見がございます。例会で唱和するまでに至っておりません。

井 手
(佐世保)

佐世保クラブとしても過去に職業奉仕、色んなことをやったのでございますが6月でございますか、地区協議会の時に柳川クラブさんが炉辺会談みたいなことでやっておられるということで、うちのクラブでも職業奉仕に関する実際的な事例研究をそういう炉辺会談でやってはどうかということ、まだこれは実現しておりません。これを今年の一つのテーマにしたいと思ひます。

それから事業所見学、従業員懇談会、これは一業種一会員制でございます。他の職業を知ることによって自分の職業を改めて見直すことが出来るのじゃないかということで毎年、意義ある行事だと思っております。いろんなことがこれから勉強できるのじゃないかと思っております。

それから、4つのテストでございますが、先程から4つのテストのいろいろ問題が出ておりましたが、私は知らなかったのでございますが、私のクラブでは4つのテストを今まで唱和しとったのでございますが、これをやめまして“4つのテストの歌”というのを歌うようになりました。

この4つのテストの歌というのがあったということをお自身知らなかったということが迂闊なのでございますが、これを唱えますと、先程大村北さんでございませうか深刻な問題じゃなくて、ただロータリーソングとして月にいっぺんぐらい唱っていただくということはいいいことじゃないかと思ひます。

初めて私もこれを聴きまして、まだ全部唱えないのでございますが、こういうふうな歌詞だと思ひます。1、2、3、4あります。皆入って歌になっております。“真実かどうか皆んなに公平か”というような調子で唱っていくわけでございます。これを皆さんの方でやられたらどうかと思ひ次第でございます。

浦 川
(佐世保南)

ここに掲げておりますように、皆さんのクラブでやっておられることと特別に変わっておりませぬので、だいたいそういうところだということをやっておりますけれど、先程リーダーの帆足さんもお仰ったように難しいといひますけど職業奉仕とは要するにその職業の方の業界というものと密切な関係を持ってその業界がどう動くかというようなことが大事じゃなからうかと思ひます。

そこで、まあそういう方面で各会員の方々の業界とか協会とかに色んなことを働きかけて行くべきじゃなからうか。こういうふうな考え方で、但し自分の職業だけでつくす社会奉仕的な職業奉仕をやるといっても、ままだ頃やっていることではございますので職業意識に一所懸命にやれば、それですむことではございますが、業界をどうロータリー精神によってリードして行くかというような事に力を入れるべきじゃないかという考え方で各会員の職場で話を聴き、その業界のようすを聴いて行動して行きたいと、こういうふうな考えをもっております。

それから4つのテストは皆様がやっておられる方もおられますので、それと同じようなことだと思ひます。

それから設問のBでございませうが、損益以前にということを書いてありますが、物を計画する時に、こんなことをして儲けるんだという、かんねんより先

に、こういうことをすべきだ、必要だということを、まず立案しまして、それが損益にどうひびくかと考えたい。一つの発想が損益だけではいけない。こんな精神で物事を考えて行きたいと考えております。

田 廻
(佐世保西)

アンケートの設問のイでございますが、職場訪問として会員のお寺で早朝例会を開き、座禅を体験し会員相互の和と精神的向上に資する計画ありと書いておりますが、今年度は未だやっておりませんが、前の年度には、こういうことをやりまして非常に好評を得たということで今年も是非これをやるという計画でございます。

四つのテストについては先程からの皆様のご意見と同じように会員事業所の方には、それぞれ額入りのものが配布してございます。そこで4つのテストを如何様に事業所等で活用しているかという事例について会員相互の発表会を持ちたいという計画でございます。その中で4つのテストの事を“啓蒙”していきたいということでございます。

鹿 田
(島 原)

ロータリー情報委員会の方がロータリーとはと説明されるとき、職業奉仕がロータリーの看板であることを常に印象づけ、専門職業者の卓話依頼並に炉辺談話の際、自分の職業と地域社会との連繋等を話していただき職業奉仕の意味を理解させ、かつ各自の職業の大切さと責任、努力等を高めて行きたい。

4つのテストに就きましては、会員の職場に4つのテストの額を掲げて自分自身を律し、相手の身になって考え行動するロータリー精神を以て職場の従業員並びに地域社会への職業を通して奉仕する心を滲透させたいと考えております。

それから分区単位に職業奉仕週間を設け、先輩ロータリアンのお話か又はわかりやすく職業奉仕に就いて説明会を行ってほしい。また分区単位で職場訪問並に職業奉仕者の所を選んで事業場の見学をさせて戴きたいと考えております。

実際の行動と致しましては、秋の交通安全の際にドライバーのマナーの検定これが非常に好評でした。それから私達が常に思いますことは、私達はロータリアンだという、そこにあふれる自覚をする時に商売をするにしても、そんな無茶なことはいけないという様な気持ちになるのがロータリアンとしての一つの

お互いの気持じゃなかろうか。自分の職業を大事にすると同事に責任ある努力をして行きたいという気持であります。

内 田
(雲 仙)

雲仙は皆様御承知の様に観光を主体としておりますので、その中のロータリークラブでございますので職業奉仕は従業員の講習を主体としております。

これは、雲仙は現在 3,000人位の人口でございますが、その半分は従業員でございます。それで、サービス向上とかお客様に接する色々の問題の講習を行っております。

雲仙ロータリークラブ会員の半分以上は観光に従事しているものでございますが、従業員の教育が第一と考えてこの講習を行っております。

また雲仙を美しくする会というのがございまして、それにはロータリーは全面的に努力致しております。それから雲仙だけでは解りませんので、雲仙以外の職場訪問を計画致しております。以上でございます。

志 水
(生 月)

誠に恥しい限りでございますが、アンケートにお答えいたしておりますように、私共4月29日に発足致しまして10月10日認承状伝達式が終ったばかりでございます。従いまして、発足致しましても、このチャーターナイトにとらわれまして、この様な勉強の機会を持ってなかったということが事実でございまして、目下研究中、目下勉強中でございます。本日各地区のロータリーの皆様の実践活動なり有意義なお話を勉強に来ましたので、かように御勸弁願いたいと思います。

Ⅲ 青少年奉仕部会

リーダー 西 本 金 造 (長 崎)
 副リーダー 福 田 実 (長 崎)
 記 録 西 海 風 郎 (佐世保西)
 〃 桜 田 重 夫 (〃)
 S A A 松 永 英 夫 (〃)

青少年部門アンケート回答集

設問A RACについて

9・10・11分区には6RACがある。

(イ) 現 状

| 項目 クラブ名 | 会員数 | | | 例 会 場 | 例会時間 | 予 算 | |
|------------|-----|----|----|---------|---------|-------|--------|
| | 男 | 女 | 計 | | | 総 予 算 | 内クラブ助成 |
| 佐世保RAC | 6 | 10 | 16 | ホテル松蔵 | 18:50より | 100万円 | 40万円 |
| 佐世保東RAC | 6 | 8 | 14 | シルバーボール | 18:45 | 100 | 30 |
| 諫 早 RAC | 7 | 5 | 12 | 諫早商工会議所 | 19:30 | 74.5 | 30 |
| 長 崎 RAC | 14 | 12 | 26 | 中 島 会 館 | 18:30 | 189 | 50 |
| 長崎北RAC | 8 | 8 | 16 | プラザホテル | 18:30 | 150 | 45 |
| 福 江 RAC | 12 | 18 | 30 | 畑中レストラン | 18:30 | 126 | 38 |

(ロ) 主な活動

- (佐世保RAC) 観光地清掃・バザー(資金活動)・職場見学・近隣RACと合同親睦活動
 (佐世保東RAC) バザー・職場訪問・福祉施設訪問・RAC月報の充実と利用
 (諫 早 RAC) 高城公園早期清掃・聖母の騎士園訪問
 (長 崎 RAC) チャリティーバザーとダンパー・キャンプ、訓練等野外活動・福祉施設
 訪問・駅前早朝清掃・職場見学・B.B.Sとの会合・切手収集・親クラ
 ブとの交流
 (長崎北RAC) 早朝清掃・献血運動・切手収集・福祉施設訪問

(福 江 R A C) 早朝清掃・研修旅行・ハイキングスポーツ大会・養老院と孤児院の慰問
・チャリティバザー・切手収集・献血・植樹

(イ) 活動上の難点または留意点

(佐世保 R A C) 20名に増強したい。親クラブの関心を如何にして高めるか。

(佐世保東 R A C) 地域の広いせいが、例会の集合時間・会員獲得に問題点がある。

(諫 早 R A C) 会員増強が大切

(長 崎 R A C) 会員の変動が激しいから注意。親クラブとの交流に努力すること。R A
委員は全員が R A C の活動に参加すべく努力すること。四大部門の均衡
ある活動に注意すること。創造性を発揮させよ彼等は行動力がある。む
しろロータリアンが教えられる事すらある。

(長崎北 R A C) 前年度に年次大会のホストをした後に会員が激減した。会員増強に努力中。

(福 江 R A C) 14人の新入会員の指導に努力をしている。目下は R A C の内部充実を第
一目標にしている。

(ロ) 「今後 R A C を結成しよう」とするクラブへの助言

(佐 世 保) 行動をとるとすればアクターに教えられるところがある。

(佐 世 保 東) 結成は慎重にすること。ロータリアンに可成りの人数の熱心者が必要で
す。

(長 崎) 会員数は25～40名がよいと思う。会員の獲得には、ロータリアンの紹介
とローターアクトの紹介と混合されるとよい。ロータリアンの子弟がア
クト会員になることはロータリーのためにも R A C のためにもよい結果
を生む。またなるべく男女のバランスが必要。
ローターアクトを持つことにより R C の青少年活動が拡大され活発になる。

(福 江) 従業員の中から1名乃至数名をアクト会員として選ぶことにより、選ば
れなかった従業員との関係に考慮を払う必要がある。

(ハ) 未結成クラブの意見は次の通り

(佐 世 保 南) 佐世保地域に既に2 R A C があるので、会員の獲得に問題があり、むし
ろ I A C 活動に集中することにしている。

(佐 世 保 西) 同 上

(北 松 浦) 地域が6カ町にまたがるため、青少年の交流はむづかしい。

- (大 村) 会員の募集に問題がある。
 (諫 早 北) 人材を得ない。
 (雲 仙) 従業員(青年)の定着性が少なく、地元青年が少ない。

設問B. IACについて

9・10・11分区には6 IACがある。

(イ) 現 状

| 項目 クラブ名 | 会員数 | | | 例会日 | 校 名 | 予 算 額 | |
|------------|-----|----|----|-----|----------|-------|--------|
| | 男 | 女 | 計 | | | 総 額 | クラブ助成額 |
| 佐世保 | 13 | 5 | 18 | 月1回 | 県立佐世保北高校 | 20万円 | 20万円 |
| 佐世保南 | 0 | 27 | 27 | 水曜日 | 聖和女子学院 | 15 | 12 |
| 佐世保東 | 14 | 9 | 23 | 〃 | 佐世保実業高校 | 20 | 20 |
| 大 村 | 0 | 16 | 16 | 〃 | 向陽高校 | 15 | 15 |
| 〃 | 16 | 0 | 16 | 土曜日 | 大村工業高校 | 10 | 8 |
| 長崎南 | 0 | 38 | 38 | 火曜日 | 長崎女子商業学校 | 30 | 30 |

(ロ) 主な活動

- (佐世保北高) 切手収集・八幡神社早朝清掃
 (聖和女子学院) 切手収集・ベルマーク収集・老人ホーム慰問・献血運動
 (佐世保実業) 老人ホーム慰問・学校前道路の清掃・キャンプ・ハイキング・施設へ人形劇を以って慰問
 (向陽高校) 老人ホーム慰問・通学路の清掃・切手収集・年末街頭募金・文化祭
 (大村工校) 切手収集・清掃・交換学生との文通
 (長崎女子商業) 福祉施設訪問・市街清掃・点字図書館での奉仕・留学生、交換学生との交歓会・校内講演会の開催

(ハ) 活動上の難点または留意点

- (佐世保北高) 普通校のため課外活動に時間的制約が多い。外部より校内立入を嫌う。
 (聖和女子学院) キングスクール、インターアクト解散後、一昨年より現IACを結成して日が浅い。
 (佐世保実業) 会員の増強が難しい。他のクラブ活動のため時間的制約をうける。

(向陽高校) なし

(大村工高) 定款にそった正しい運営・会員増強が難しい。

(長崎女子商業) 時間的な制約をうける。

(二) 今後結成しようとするクラブへの助言

普通高校または進学校にIACを結成するのは、現状では無理が多い。(佐世保・佐世保南・他)

親クラブの助成金は前もってIACへ渡すことがよい。また費用流用の幅を認めること。

(佐世保西)

ロータリアンと指導教師または学校との密接な交流により十分な理解を得ること。(大村・長崎南)

校長先生をまずロータリアンにすること。(大村)

(ホ) 未結成クラブの意見は次の通り。

(佐世保東) RACの運営に努力中のため、IACは未結成

(北松浦) 県立鹿町工高があるが、他地域からの通学者が大部分のため結成できず。

(諫早北) 三年越し検討中

(雲仙) 地域に高校なし。

(島原) 「小さな親切運動」なるクラブ活動があり、IACの実現が難しい。島原中央高校の校長先生が当RC会員なので目下検討中。

(長崎) 実業高校に職を持つロータリアンがなく、また普通高校は結成に無理があるためIAC結成の見込みがない。ここ当分RACで活動を増す努力をしている。

(長崎東) 学校側の協力がなかなか得られない。目下、結成の可能性を検討中

(福江中央) RACの結成を先に検討したい。

設問C. 青少年野外活動について報告

(佐世保4RC) 市内4RC合同で、ジュニア陸上競技選手権大会を10月23日総合グランドで行う。出場者約600人、予算400,000円、ロータリアン1人割 @ 1,350円負担。この活動は毎年継続して開催したい。現在、市内中体連はあるがこのジュニア大会には市の教育委員会も期待をしている。

-
- (北 松 浦) 佐々町教育委員会主催の小中学野外活動に参加、ジュースを提供して激励する。
- (諫 早) 野外キャンプ用テント3組を市社会教育課へ寄贈。予算10万円
- (諫 早 北) 同上、予算19万円のほか昨年度は2つの小学校を対象に凧作り、竹とんぼ作り、その他子供の遊びを指導した。費用164,260円)
- (長 崎) 昨年度はローターアクトを中心にして野母崎のアスレチックへ1日訓練、参加者15名、今年度は8月27～28日に「飯盛山青少年の家」(親和B/K所有)へキャンプ。参加者はロータリアン11名、ローターアクト20名、一般青少年11名、計42名。費用78,645円(米持参)、内クラブ助成55,000円、企画・実行はRACにさせた。夏季キャンプは7月からの企画では遅きに失す。
- (長 崎 北) 7月30～31日に「大村玖島崎キャンプ場」で「少年キャンプの集い」を行う。参加者は小学5・6年生34名、キャンプ指導員4名、費用198,225円。
- (長 崎 南) 7月30～31日に美育研究会の雲仙キャンプに参加協力し、さらにスケッチ図画をクラブ例会に展示した。
- (長 崎 東) 8月28日カブスカウト相撲大会を主催した。参加人員300名、ロータリアン5名(行司等)。市内相撲連盟・ボーイスカウト指導者とRCと3者で話し合い、クラブに企画委員・実行委員を作り催した。費用は優勝旗代5万円。
- (福 江) 7月に上五島研修旅行、参加者RAC会員とロータリアン、委員会助成5万円、他は参加者負担とした。
- (福 江 中 央) 53年4月にボーイスカウトとRC会員子弟と合同でキャンプ、2泊3日を計画している。クラブ助成額は5万円。

設問D. 以上A. B. C以外の青少年活動の実例報告

ボーイスカウト・ガールスカウトに対する援助は多くのクラブが行っている。(クラブ名略す。)

- (佐 世 保) 交換学生とRA、IAロータリアンとの交歓パーティーおよび奨学金の支給。月額1人@4,000円。
- (佐 世 保 東) 佐世保高等職業訓練校の優秀生徒を毎年表彰。学生ボランティア活動に協力。

- (北 松 浦) 成人式を迎えた各町の優秀者を招き、表彰し懇談をなす。
- (平 戸) 平戸青少年サッカークラブにロータリー杯を贈呈し、サッカーの拡大に協力。交通安全協会の活動に参加して、小学校生徒ハンドセルカバー（黄色）の寄贈。奨学金については目下検討中です。
- (長崎市内5RC) 5RC共同で、今年度より少年剣道選手権大会の設定をして11月27日に第1年度を行う。市内剣道連盟の協力をうける。
- (長崎市内4RC) 4RC共同で4年間継続事業であった「市内8公民館へロータリー文庫の寄附」は今年度で終了した。総予算 万円。1C 万円。
- (長 崎) 子ども人形劇団「ゆめ」の表彰。B.B.Sとの接触激励。
- (長 崎 北) 7月26～28日、2泊3日五島、黄島小学校生徒13名、先生2名、計15名を長崎見学に招待した。小中学生俳句大会並びに総合句集作成(毎年行っている)
- (福 江) RAとともに福江港広場の早朝清掃は会員相互の愛郷心と善意の結びつきに役立っている。
- (大 村) 市内青少年ソフトボール大会およびボーリング大会への援助、定時制高校へ図書購入資金の支給。
- (諫 早) 新聞少年の激励会を毎年行っている……表彰状・記念品贈呈
- (諫 早 北) 市内中学校体育新人戦を後援。

設問E. 青少年活動週間のプログラムは？

- (佐 世 保 南) 青少年活動についてのクラブフォーラム
- (佐 世 保 東) 昨年度は学生ボランティアの代表を数名例会に招いて、活動状況の卓話を聞いた。今年は例会で地区内12中学校の善行生徒を表彰する。卓話は中学校校長先生の「青少年の実情」を聞く。
- (大 村) 青少年問題に関するフォーラム
- (長 崎) 昨年度は例会で卓話「青少年意識の傾向と生活指導について」、卓話者は三菱重工滑石独身寮長。今年は卓話「青少年問題について」、県青少年課長および子ども人形劇団「ゆめ」の表彰を行う。
- (長崎北・長崎南) 例会卓話（青少年問題）
- (長 崎 東) 「青少年活動の昨今」卓話
- (福 江) チャリティーバザーとハイキングの実施

設問F. 「青年功績賞」贈呈の実績

(大 村) 大村高校定時制(勤労学生)の優秀生徒男女1名づつに功績賞を贈呈した。以上、1件の回答があったのみであった。青年功績賞=6204-J(資料)

設問G. 青少年奉仕委員長の組織上の意見

(佐 世 保 南) RIが示す監督調整は現実には難しい。青少年奉仕を大部門にした方が活動運営によいと感じます。

(大 村) 青少年奉仕委員長が理事会に報告するだけでは活動の実績はあがらない。むしろできることはやって行く考えの方がよいと思う。

(長 崎) 青少年奉仕委員長の任命は奨励されねばならない。細則に定めるよう指導が必要である。理事会は青少年奉仕委員長の責任と任務(要覧176頁)をもっとよく理解せねばならない。この点地区の指導は、十分であろうか?

(長 崎 南) 当クラブでは理事ではないが、必要な時理事会に出席して発言が許されている。

(福 江) 青少年委員長は理事であることが必要である。理事でなくても理事会に出席させれば同じではないか、と言う意見もあると思うが、そこには肩身の狭さと発言の限界があるだろう。なお、また青少年活動の拡大のためにも理事にした方がよいと思う。

(長 崎 東) 手続要覧に従うとすれば、青少年奉仕はむしろ大部門にするか、または委員長を理事にするか、何れかはっきりさせた方がよい。

(長 崎 北 東) 雲仙の地区協議において、組織系統図の説明(児玉PG)がありましたが十分納得し得なかった。説明不十分と言うよりむしろ青少年奉仕委員長の位置付けと責任・任務とのバランスがおかしき思うからである。

(福 江 中 央) 「青少年奉仕委員長を理事に昇格させ、クラブ内の重要会議(理事会)に参画させる……」等RIで決定もしていないことを恰も決定したかのような言動は軽卒。ガバナーは雲仙の協議会で「規則や準則が改正された訳ではない。従来通り変わっていない。今まで通りの方針で進む」と宣言された。RIの上をゆくような言動はロータリアンは慎むべきである。

設問A ローターアクト・クラブについて

1. 結成済のクラブの現状

回答書に記載してある通り。

2. 主な活動

回答集に記載してある以外に本日出された意見

堀 本 一時16名になったが、会員増強に力を入れ、現在30名に増員した。新旧会員
(福 江) の新睦に特に意を用い、回答集に記載した行事も順調に実施し、例会にもローター会員が3名以上出席して指導に当たっている。

西本リーダー 会員が15名以下になった場合の疑問について文献等で調べてみたが、一時的に15名以下になっても解散等にはならないなどの説明あり。

今後、ローターアクトを作る計画があるクラブはないかと質問があったが今のところ各クラブともないようであった。

所 感

- 各クラブとも会員増強に苦勞している。
- 会員は25名以上が望ましい。
- 新会員の教育に絶えず意を用うること。
- 提唱クラブ会員の認識は一般的に不十分とみられるので力を入れて欲しい。
- アクターに教えられるところがあり、クラブ青少年活動が活発となる。
- 提唱クラブとR.A.Cとの親睦活動を盛んにされたい。
- 現在のところ、R.A.Cの新しい誕生の見込みがないようだ。

設問B インターアクト・クラブについて

1. 結成済のクラブの現状

回答集に記載してある通り。

2. 主な活動

回答集に記載してある以外に本日出された意見

久 富 女性のみI.A.Cについて
(佐世保南) 結成して2年目になる。女性であるために便利な点もある。施設訪問のとき手作りのおしめ等喜ばれている。他のクラブとの交流等も女性ばかりというので希望クラブも多いようです。

原 向陽高校（女性のみ）について
(大 村) 大変ほがらかにやっている。女性のみというので、むしろ他クラブとの交流もうまくいっている。思想的な（日教組関係）トラブルもない。

西本リーダー I.A.C、R.A.Cの会合には親クラブから出席者が出ない会合があってはならないという規定があることをお忘れなく。

西 田 I.A.Cを作る気運は出ているが、作る上で雲をつかむようで、本日は勉強し
(島 原) ようと思って出席した。

また、予算の面でどうなるのか心配しているが本日出席してあまり大した費用ではないことを知って勉強になった。

島原の中央高校はI.A.Cはできていないが、実際には交換学生をやっている
ので、あとは形を作るのみになっている。クラブがふんぎりがつくかつかない
からである。これに対して西本金造リーダーよりR.I.Cの文献を事務所に請求
したら手続き上の文献がわかるので、是非そうしていただきたいとの回答あり。

所 感

- 西本リーダー
- 奉仕と国際理解の活動が確実に行われている。
 - 学校側の理解と協力は極めて大切である。
 - 会員の増強は難しいようである。
 - 普通高校にI.A.Cを作ることは難しい。
 - I.A.Cの新しい誕生の見込みがないようだ。

15:00 ガバナー、直前ガバナー、ガバナー・ノミニニー入場

設問C 青少年野外活動について

回答集に記載してある以外に本日出された意見。

西本リーダー 各クラブとも活発な運動を展開している。
なお、8月の夏休みを利用することが多いので、前年度の5月頃に計画し、
新年度に実施するという具合にしないと、場所・バス等の予約が新年度の7月
ではまにあわないと思います。

内 山 野外活動を引き受けたのが6月になってからで、小学生の場合、夏休み利用
(長 崎 北) となるので、場所・バスの手配で、市の社会課、青少年レクリエーションセン
ター等と再三にわたる打ち合わせで、やっと大村玖島崎キャンプ場を確保でき

た。

募集は県の育成会を通じ、40名ぐらいを集めることができた。

バスはどうしてもなくて困っていたが、交通公社でやっと手に入った。

西本リーダー

長崎北の発言中に、市の社会課と連絡を取ったことは大変いいことで、レクリエーションのみならず、青少年活動では常に連携をとるべきであります。

また、野外活動の場合は委員会の費用で保険に入るべきだと思いますので、実行して下さい。

松尾
(佐世保南)

佐世保4クラブ合同のジュニア陸上競技選手権大会について回答集に記載していない事項で)金・銀のメダルが好評で今後毎年続ける。来年からは各学校の出場をよくするため、学校団体に対し優勝旗を作る予定。

また、隣接市の出場校も一つありましたので、今後も呼びかけをする。

所 感

西本リーダー

- 青少年野外活動はどのクラブも特徴ある積極的な活動をしていて、また事故の事例もない。

- キャンプ計画は7月では遅い。前年度の5月ぐらいには計画すべきである。

15:15～15:25 休 憩

設問D 以上A. B. C以外の青少年活動の実例

回答集に記載してある通り。

所 感

西本リーダー

本件は各クラブとも非常に活発で、ボーイスカウト、ガールスカウト、海洋少年団に対する援助が各クラブともに行っている事例が報告されている。

設問E 青少年活動週間のプログラム

回答集に記載してある通り。

所 感

西本リーダー

- 青少年活動週間のプログラムの週間行事は(私見では)あまり活発とは思えない。今後の活躍が望まれる。

- 委員会資料の「青少年活動週間」の項を再読する必要がある。「青少年奉仕」という未完の物語に、新しい一章を書き入れる機会を、ロータリークラブに

提供いたします云々……とあり、また、功績賞等の贈呈もこの週間中に……」とあります。

設問F 青年功績賞贈呈の実績

岡田 8年前から定時制高校の生徒に対し、男女1名ずつ実行してきた。
(大村北) 所感

西本リーダー 本件は事例が大村クラブの一例のみであった。

設問G 青少年奉仕委員長の組織上の意見

回答集に記載してある通り異論が多く出ている。

西本リーダー 異論が多く、ロータリー組織の中で異色の存在であると思う。

各クラブでの委員長の位置づけはマチマチである。

地区の指導が望まれる所以です。

要覧176頁のみでも、活動上納得しにくいものを感じる者が多い。

本件に関して討論して下さい。

平田 青少年奉仕委員会は、あらゆる他部門に関連があるので、発言力を強める意味でも、他部門と同格にしてもらいたい。
(福江中央)

西本リーダー 青少年奉仕委員長は各クラブで理事であるかどうかという問題点も出ているが、要覧ではこの件にはふれていない。七条ガバナーは理事にはならないと言われている。

原田 青少年奉仕委員長はクラブの理事にその全ての事項を報告する義務があるということですが、また理事ではないという見解も出ています。
(長崎北東)

従ってこの委員会は実行機関であるのか、調整・監督の機関であるのか、理解に苦しんでいるので、その点についてご指導を得れば幸いです。

西本リーダー アンケートの回答集をもう一度よく見ていただきたい。21クラブ中、IACがあるところは50%、委員長が理事のところは70%、そうでないところが30%、本件は今後も重点的に勉強したいと思っています。

15:50 閉会の挨拶

西本リーダー 十分な情報を集めることができなかったが、とにかく青少年活動のみならずロータリーはいうことよりも実行することとなっていますので、今後とも皆さんのご理解と実行を切望します。

IV 国際奉仕部会

リーダー 松尾 弘 司 (佐世保)
副リーダー 加納 信 夫 (佐世保)
記 録 副 島 正 義 (佐世保)
S A A 高 橋 章 文 (佐世保)

松尾リーダー

リーダーから一言ご挨拶申し上げます。国際奉仕に関しましては、この前の雲仙における地区協議会で、皆様もいろいろとお勉強されたことと思いますが実はフォーラム・リーダーからいろいろお話がありまして、今度はもっと小さくといえますか、初歩的なことでいろいろ話し合いをしたらどうかということでもございましたし、会場の関係もございますので、みなさんにさしあげております設問も初歩的な面もありますが、最初にかえったつもりで、もう一度勉強していただきたいと思います。

先程、S.A.A.が申しました通り、気楽な気持ちでやっていただきたいと思えますし、設問にもいろいろ不備な点もあろうかと思いますが、一つのものに拘わらずいろいろと話し合っ行ってみたいと存じます。勿論、リーダーの独演会になってはいけませんし、また、特定の方の発言で時間を長く取るということもないようにいたしますし、また、ここにご参加のみなさんの多数の方のご意見を取り入れるようにしたいと思います。それに、先程から何回も言いますように、初歩的な意見が本当に大切だと思いますので、リラックスした気持ちで話し合っ行ってみたいと思います。

早速ですが設問に関しましては、副リーダーの加納君の方から、皆さんからお寄せ頂いたアンケートにもとづきまして、統計かれこれをご説明申し上げますのでよろしくお願ひします。

それでは加納君から……………。

加納副リーダー

それでは司会係ということで進めさせていただきます。R.I 会長 W. ジャック・デービスさんの「SERVE TO UNITE MANKIND」というターゲットは、皆さんご承知の通り「全人類を結びつけるために奉仕せよ」ということで、非常に固苦しいような感じを受けるのでございますが、皆さんお読みだと思いま

すが「ロータリーの友」8月号にもこの問題について、パストガバナーのいろいろのお話しが出ております通り、要するに気楽に言えば、全人類を結ぶためにお互いにやろうじゃないかと解釈したらどうかというお話がありました、そういうことを聞きますと、誠にまあ大きいターゲットではありますが、人と人を結ぶためにおのおのが、今リーダーがおっしゃったように、初歩に返ってあるいは又小さなことに戻って奉仕しようじゃないか、やってみようじゃないかというように解釈していいのではないかと思います。そういうことで、限られた時間でもありますので、リーダーと相談いたしまして、設問の三つを選んだ次第です。ロータリーは永遠でございますけれど、当面まず本年度はこの程度のを各分区のクラブにおいてどのようにして実施し、また実行していこうとするのか、この辺のところを討議してみたらよいのではないかとということで三つの設問に絞ったわけでございます。

国際奉仕部門からみましても、ターゲットの「全人類を結びつけるために奉仕せよ」ということは誠に適切な、身近かなターゲットと思われま。勿論、全人類というのは有色人種と白色人種の問題とか、いろいろな国際的な問題等々を含めましての大きな問題もさることながら、我々の国内においての問題等も当然係る問題かと思えますけれども、一応、国際奉仕という分野において、インターナショナルというような意味で、こういう問題を提案したわけでございます。この点、誤解なきようご理解願いたいと存じます。

まず設問の第一、貴方のクラブはR. I 国際奉仕に登録されていますか？ということについて設問したわけでございます。この国際奉仕の登録という問題……私などロータリーに入りましてまだ8年しかありませんが、松尾リーダーは既にシニアメンバーで私の倍以上の経歴だし、文字通り国際的に世界を駆け回っている方ですので、こういった問題について非常に詳しいリーダーでございますので、詳しい点につきましては一つリーダーにご質問願いたい、あるいはまた、リーダーからご説明を願いたい。

国際奉仕に登録ということについては、リーダーからお話し申し上げたいと思いますが、この設問に対して、我々第9・10・11の3分区の21クラブ中18クラブからご回答をいただいています。

ここでちょっと申し上げておきますが、今まででありますと、設問について回答があったクラブはどことどこだというように、このパンフレットに書いて

あったのでありますが、今回はフォーラム・リーダーのご指示によりまして、ここに書いてしまうと大変失礼な話ではありますが、全然勉強しないで帰るのではないかというような話もありまして、答えを書かずにお話しの上で、必要な点をこのメモに書き入れられるようにしたらということで、各部門ともこのパンフレットには答えを書き入れていないのでありますので、この点はあしからずご了承願いたいと思います。

話は戻りまして、国際奉仕に登録してあるというクラブは21クラブの中で佐世保クラブ、長崎クラブ、北松浦クラブの3クラブがR.I 本部に登録してあるということでありまして。今は登録していないが、これから計画している、あるいはする意志があるという返事をいただいたクラブが佐世保南クラブ、長崎東クラブ、大村クラブの3クラブであります。ですから、実績もあり、かつまた今後もしたいという希望を持っているクラブは21クラブ中6クラブということになります。

この国際奉仕の登録ということが、我々が国際奉仕をしてゆく上に、あるいは人と人との結びつきをしてゆく上にどういうメリットがあるのか？ という点について、リーダーからお話しをして頂きたいと思います。

松尾リーダー

私が10数年前幹事のとき、この国際奉仕登録ということがありまして、私もとまどったのですが、実際に登録してみて非常に参考になったことは、各国がどんなことを要望しているかよくわかったことです。

是非とも皆さんも登録を試みられたらよいと思います。登録には援助を受ける方と援助を提供する方の2種類があり、勿論、我々日本のクラブは援助を提供する方ですので、その方に登録されると思います。

今皆さんに配ってあるような様式で登録しますと、R.I本部の資料室に行きます。R.I本部の資料室には各国のコピーが送って来ますので、各国の事情がよくわかります。

私の方の書き方が悪かった面もありましょうが、意外と申しましょうか、国際奉仕の登録とは何かという質問も今度何回かありました。ここに世界社会奉仕というパンフレット(40-J)があります。これを取り寄せられると詳しく書いてあります。この中に資料室の利用というのがあります。援助を求めるクラブへの指針と、援助を提供するクラブへの指針とが詳しく書いてありますので、是非このパンフレットをお求め願いたいと思います。

私は仕事の関係でよく海外に行きますが、一番痛切に感じましたのは、このあいだ飛行機事故で亡くなられました宮崎博士とインドでたまたま一緒になり、頼の研究所へ行きましたが、私が幹事のとき金を集めて送ったことがある研究所は非常に立派にできていました。そこで本当に献身的な努力をされて、癪がなくなりつつあるのを見て本当に立派だと感じました。また、昨年ネパールに参りまして、カトマンズの岩村博士のところに行きましたが、そういうところで援助を求めている声をいろいろ聞きました。本当に大変なことだと思いましたのは、そこで働いてられるお医者さんが車で奥地まで行って、そこからまた7日間ぐらい歩いて行くようなところに行って医療奉仕してられるのを見て頭が下りました。

登録しますとこういういろんな国の事情がよくわかりますので、是非とも皆さんも一度資料を出してみられることをお勧めします。また、手続き要覧の国際奉仕(P78)のところには是非こういうことをするように書いてありますので是非もう一度お読みいただきたいと思います。それから計画資料様式というパンフレットもあります。資料が送って参りますとあとはクラブ対クラブで話し合いもできるようにございますので、そういうことで進められてもよいと思います。

たとえば、本を50冊ぐらい送っても非常に喜ばれるところが多くありますので、是非実行していただきたいと思います。今、地区委員長は清島パストガバナーでありますし、世界社会奉仕の委員は横浜クラブの上野さんという方がやっております。私がネパールに行ったときは赤十字を通して行きましたが、連絡が悪くて岩村博士には会えなかったのですが、連絡はガバナー事務所を通じてやられた方がよいようです。

加納副リーダー

だいたい国際奉仕登録についての認識も、今のお話しでわかっていただけたと思います。アンケートの中で3クラブが実施しているということですが、この国際奉仕に登録したために、たとえば佐世保クラブにおいては昭和41年11月15日に登録し、その後引き続き継続しているのですが、それで生まれて来たのが台南クラブと既に9年近くマチッドクラブの契約をしていますが、そのような面も出てきています。また、長崎クラブからのアンケートの返事には登録したら援助を求めているクラブを紹介されたので、その中からバンコックインド、イスタンブール等に援助を始めたとありますが、どんな援助をされて

いるか長崎クラブの方にお話し願います。

沢 山
(長 崎)

私が疑問を持っているのは、向こうにどれだけ役に立っているかということです。本当に困っているところに対しては地区等でまとまってある程度の規模で援助をしてあげられれば実効があるのではないかという気がしています。その点疑問を感じながらやっているところです。どれだけ役に立っているかをもう少し掘り下げてみる必要がありはしないかと、その点疑問をもっています。しかし、一応紹介して来たので、その中で向こうの要望しているもの（これは我々がやるとしたら金でしかできませんので）で援助しています。その程度しかできませんので、もう少しまとまってやれたらいいがという感触を受けました。

松尾リーダー

おっしゃる通り疑問を感じる面も多々あります。しかし、さっき話しましたように、インドの場合は非常に感謝しています。話がそれますが、実は癩病は感染するものだとばかり私は思っておりましたが、成人には絶対に感染しないものだということが後でわかりまして、宮崎博士の研究所にもあとでは安心して行ったのですが、非常に立派な研究所で、たくさんの研究材料が置いてあり、今日ではストレプトマイシンで、癩病は非常に減少しているということで、非常に感謝されています。かと思うと、ネパールに行きますと赤十字でやっているからなのか、ロータリーのミーティングに出ていろいろ話しても、カトマンズの人達はほとんど関心を示さないのには、正直ガッカリしたこともあります。病院は大きいもので、日本の看護婦さんたちが何人か一生懸命やっております。その看護婦さんに聞いてもよく知らないということで、誰がどう受けているかは専門家でないとわからないということで、沢山さんのおっしゃる通りの疑問を感じる面もあります。しかし非常に感謝されていることもあるのです。

沢 山
(長 崎)

私のクラブで、ネパールの岩村先生のところへ桜井という女子を派遣したことがあり、3年ぐら継続して旅費を支給したりしたことがありますが、やったというだけで、大した反応はないようですし、古切手を収集してネパールの援助をやっていますが、これもまあ……。それに、前にフィリッピンに医療機械をやったことがありますが、そのとき送った100ドルが、どこでどうなったのか消えてしまったようなこともあります。こういうケースがあるので、やるときにはよく注意してやらねばという気がしましたのでご参考までに。

加納副リーダー

ありがとうございます。実際に経験されたそういう問題も、これからやろ

うとするクラブは、十分把握して行かねばなりません。やったからには効果がなければなりませんし、感謝そのものはどういう形で返ってくるかわかりませんが、やはり、やったものが実際にどのよう貢献をしたか知りたいのは当然と思います。

北松浦クラブは今年の9月に登録の申し込みをした、今後どこかのクラブを紹介して頂いて文通してみたいとありますが、北松浦クラブの方、何か一つ……。

川 上
(北松浦)

登録はしましたが、まだR.I本部からは何も連絡がありません。返事が来るまでもう少し日時がかかるという段階です。

加納副リーダー

この問題について、これから計画しているクラブが3クラブありますので、どういうことをどうやって行こうか、あるいは、やることについてどのような疑問があるかとかご発言願います。

大 島
(佐世保南)

私の方もまだ申請中でして返事が来ていません。これとは別に、交換学生を出したアメリカのクラブと文通を始めようということで、現在進めています。

松 本
(長崎東)

私の方はまだ登録の申し込みをしていませんが、韓国からの米山奨学生を1人引き受けていますが、その方が帰郷するとき長崎における友人を派遣したのですが、韓国とは何の連絡もなかったので、向こうのロータリアンに個人的にお世話になったということでありまして、これは何とか連絡がとれる方向づけをしなければということがありましたし、雲仙の地区協議会で登録のことを聞きましたので、是非させて頂こうという段階です。

松尾リーダー

なかなか難しいように感ぜられる方もあると思います。一番ネックになるのは英語で書かねばならないということでありましたが、今は入江さんという方がエヴァンストンにいておられて、日本語で書いてもよいし、また、日本語で返事が来るようになり気楽になりました。

文通しているうちにいろいろわかって来ますので、国際奉仕委員長の皆さんが、幹事を通じて是非やってもらいたいと思います。地域の違いということもありまして、離島の方は大変だと思いますが、福江クラブの方、何かご意見ありませんか？

豊 増
(福江)

この問題に関しては離島ということもあり、また委員長が1年で交代し、引き継ぎが必ずしも十分にはできていないせいもありまして、今までまだやっていません。英語に対するネックもあり、今のところ計画はありません。

松尾リーダー

この資料通りに書いて日本語のまま送ってよい……。勿論、封筒の表書き

は英語が必要ですが……。しかし、これもガバナー事務局を通して送れば解決します。クラブ対クラブで文通するという事になれば、日本語でというわけにはまいりませんが、これもガバナー事務局に相談されれば解決はつくことです。

高橋 S. A. A

ただいまガバナー一行がご来場になりました。皆さん拍手をもってお迎え下さい——ガバナー一行入場着席——ではお続け下さい。

松 本
(長 崎 東)

雲仙の地区協議会の国際奉仕部会で、この国際奉仕登録について勉強してきましたが、今、リーダーからお話があったように、クラブ対クラブのもの、後進国に対する援助の方と両方登録すれば、その情報が入って来るというわけですが、その辺がよくわからないので詳しくご説明願いたいと思います。

松尾リーダー

さきに申しましたように、世界社会委員会がありますが、そこを通してよりもガバナー事務局に直接お尋ねになる方が一番早いと思います。資料もございます。また世界社会奉仕というリーフレットをお取り寄せ頂いたらよいと思います。

七條ガバナー

世界社会奉仕というリーフレットは一括して取り寄せたいと思います。世界社会奉仕活動を展開されるためには、このリーフレットの最後に載っている申込書によって、援助したいという申し込みをすれば、R.I 本部からこういう国からこういう地区に援助を、こういう方法でやって欲しいとの回答があります。そのような資料がR.I に一括して世界中から集まっているので、R.I は要請書を検討して、たとえば長崎クラブはどのクラブにどのような援助をとか、どういう資金の出し方が適当だとか、こういうことをやったらどうかという返事が来ます。その通りにやらねばならぬということではありません。嫁さがし婿さがしということです。どういうことをやりたいという計画があれば、至急R.I の調査室に送ってもらいたいと思います。

藤 岡
(長 崎)

私が地区の世界社会奉仕委員をしていたとき、100頁くらいのコピーを委員長からもらったことがあります。その中から比較的近いところを選んで、韓国に5年間ぐらい植林の援助をしたことがあります。韓国は裸の山が多いとのことで植林をすることになり、100万円ぐらいの金を何年か持って行っても、それに対しては余り反応がない……。

釜山のクラブに福岡・北九州のクラブの方が何人か行って、それがガバナーズスターに写真が出て、何かお祭りみたいな感じで終わったように思われます。

私も何回か釜山に行ったのですが、どこに植林がしてあるのか、その場所も見
たことなかったということでした。これとは対照的に、台湾のインリンに汚水
処理機械5台寄贈したことがありますが、汚水のため非常に多かった病気が
大変少なくなったということで、私が2年ぐらい後で行ったときも、町全体の
人が非常に感謝されていたということがありました。何かをあげたからそれに
対してお礼がないといったり、お礼をもらうのがロータリーではない。ただ、
小さな親切運動というか、もっと身近かなことで、やることがまだたくさんあ
ると思う。そういうリストが本部にあるはずだから、それを地区の方にいただ
いて、それをこのような会を持ったときに出していただけたら、そのリストの
中から選べると思う。そういうことが私が地区委員をしていたときありまし
たので一言申し上げます。

七條ガバナー 地区としては清島さんの委員会で、5項目をとりあげてやっています。これ
は各クラブが世界社会奉仕活動をやろうというときの資料集めとしてやってい
ます。

松尾リーダー 先程、インド・ネパール等に行ったときの実情をお話したのですが、ロー
タリーの寄付でできたインドの獺の研究所は非常に立派なものでした。あのよ
うなやり方を続けて行けば、世界中が知ってくれるのではないかと。また、国全
体が非常に感謝しているようでした。

七條ガバナー 毎年地区としては、世界奉仕をどういうものにしようかと委員会で検討する。
継続事業のものもあるが、新しく年度でとりあげるものも検討する。もした
だいまのリーダーのお話のような奉仕活動が有効であれば、そのように申し出
されて、地区として取りあげる方法を講じたらいかかと思えます。

沢 山 個々の単一クラブでやれることは微々たるもので、たとえば100ドル程度の援
(長 崎) 助をするのに10クラブ集まって1,000ドル程度として、実のあがる援助をした方
がよいのではないかと発言を前にしたので、リーダーもあのよういわれた
ものと思えます。

七條ガバナー それは結構なお話です。

松尾リーダー 先月のガバナー月信第4号に世界社会奉仕委員会の報告が出ています。その
中に今のガバナーのお話は全部載っています。予算書まで載っていますので、
もう一度ひもどいて下さい。国際奉仕計画申請書がどのようになっているかと
か、また、11月15日が締め切りとなっているとも書かれておりますので、皆さ

んお帰りになってご理解のある方は早く申請を出していただきたいと思います。

七條ガバナー

皆さんにお願いがありますが、韓国のクラブと正式の姉妹クラブを締結していただけるクラブがありましたら、自分のクラブ名と相手のクラブ名を教えてください。これは情報研究会の一つの議題として取りあげることになっていきますので、至急調査せよとのことですのでよろしくをお願いします。

吉 田
(諫 早)

私のクラブでは6、7年前、蔚山のクラブと姉妹関係を結ぼうと思い、10名位のクラブ員が向こうを訪問して、自分の方にも来て下さいと申し上げたことがあります。向こうに行ったときは非常に歓迎されたのですが、その後、何回手紙出しても、どういうわけか返事がもらえず、お流れになったことがあります。

七條ガバナー

私は姉妹締結クラブを作るのは慎重になっていただきたいと思います。友好が一番大切ではありますが、ただ会員が相互に行ったり来たりするだけではなく、たとえば長崎が貿易港として貿易に関係の深いセントポールと姉妹関係を結んでいるように、歴史的・経済的等の強固な理由のあるクラブと締結しないと、ただ単なる会員の訪問クラブで終わると思います。姉妹クラブを結ぶにはそのような資料を完全に集めて、これは将来とも長くつづくという見込みを立てることが大切だと思います。

加納副リーダー

今まで具体的にお話をいただき、皆さんも特に国際奉仕登録について関心を新たにされたことと思います。いろいろの実行の問題、その効果の問題等ありましたが、ロータリーの友8月号のバスターガバナーの座談会にもありますように、まずは小さな溝を一つ宛でも埋めて行くことから始めて行かねばならぬと強く感じました。

そういうものを通して、全人類を結ぶために、いくらかでも奉仕できましたならと思います。これで第1問の設問を終わります。

高橋 S. A. A

ではここで10分間ほど休憩します。

加納副リーダー

では設問の(2)「ロータリー財団貢献度について、今後の貴クラブの方針なり具体案をお示し下さい」に移ります。これは国際奉仕部門の大きな柱になっておりまして、その貢献度についてはガバナー月信に6月・12月のパーセンテージが出ていますが、21クラブの平均1,600~1,700%、6月末での最高は6,700%最低は新しいクラブもありますので100%ととなっています。この設問に全クラブから回答をいただいておりますが、先程の頼研究所のお話しもありましたよう

に、その資金がはっきりした目的に使われているという点もありましょうが、ロータリー財団貢献度については各クラブとも非常に積極的な姿勢を示しているように感じられます。

回答の中で興味をもって非常によい方法だなあと感じた面もありました。たとえば、準フェローをまず作る、それから年々積立てて行って15周年とか20周年とかいう機会に全部フェローにたっていただく。そこで一気にパーセンテージも上がる。というように、長期的な計画を立ててやられていられるところもあり、また、財団週間に毎年募集してパーセンテージを上げてゆく。あるいはまた、あるクラブではシニアメンバーは全部フェローになっていただくというのもあり、画期的な目標を作ってクラブ内で一ぺんに10名の方を増やすというクラブもありました。

今年の貢献度の引上率をみますと、顕著なものは諫早クラブが現段階の900%と本年は1,900%にするという回答をいただいておりますが、この辺から話題に入って行ったらどうかと思います。

吉 田
(諫 早)

私のクラブは創立して今年18年目を迎えています。従ってあと2年で20周年を迎えることになります。

15周年を迎えたときに、20周年記念としてなにかやりたいということで、諫早のような小さい町では世界的な奉仕というのはなかなか難しいので、ロータリー財団に対して積極的に取り組もうということになり、ロータリー財団に対する貢献というものが、世界のいろんな国の人々にどんなにプラスになっているかということ、委員長が何回も繰り返し会員に説きまして、20周年記念を目ざして毎月5,000円ずつ5年間出す……そうすれば計30万円、1,000ドルになる……。そうしてポールハリスフェローに到達するということになりました。

初めは12~13名の賛成者があり初年度を出発しました。2年度少し増えて16~17名となり、3年目には今から加わると月5,000円では間に合わぬので月1万円宛出してもらおうということで、今年は28名となりました。私のクラブはその当時57名でしたので、約半数の人がこの計画に参加してくれたことになります。

今年はガバナーが地元の雲仙からお出になられたので、公式訪問のとき、2年も3年も待たせるな、俺がガバナーの内に早くポールハリスフェローを作ってくれとのたつてのお話で、少しでも会長と幹事は早くフェローになれということで、20周年記念でフェローになる仲間に入っていたのを投げだしまして

一挙にフェローになることになりました。そうしたらまた、その仲間の中のお年寄りの方が、俺達もあと3年も待てぬということで、6名の方が会長・幹事と一緒にまたフェローになりました。

私のクラブは17年間かかりまして、申しわけないことですが僅か900%の貢献度しかありませんで、佐世保クラブの6,700%などからみますと、霞んで何も見えないようなクラブですが、この6名のおかげで1,900%以上、式山は2,000%ぐらいになっているかも知れません。あと3年しますとこれに4,000%加えることができ、恐らく6,000%ぐらいのクラブになることができます。

20周年記念はもっと地域社会に何か奉仕した方がよいのではないとか、いろんな議論がありました。しかし、物の考えようですので、これでよろしいという方だけお入り下さいということで現在に至っております。もっと増えて来る可能性があると思っております。

松尾リーダー

どうもありがとうございました。ちょっと数字的になりますが、270地区は80クラブで平均寄付率は1,300%であります。9・10・11分区はこの平均よりずっと高く1,660%になっていますので、長崎県の方は寄付率は非常に高いということがガバナーステーターに出ています。それから今聞きましたが、11月1日からドルが260円で換算されるそうです……。実際はもっと下がっているようですが……。私は295円のときだったと思いますが、それから300円を超えていました。その後だんだん下がりがまして、現在260円なら26万円ということになりますので、だいぶん出し易くなって来たと思うわけでございます。

加納副リーダー

先程、諫早の吉田さんから寄付率が高いというお話が出てまいりました。佐世保クラブの方ご発言下さい。

福田
(佐世保)

佐世保クラブの国際奉仕委員長をしております福田でございます。当クラブのロータリー財団のあり方、あるいは現在の方針を申し述べます。現在は6,700%ですが、本年度当初に定められた方針は7,000%に達したということでした。シニア・アクチーブの方は全部推薦申し上げ、また自発的にはいってほしいというのが私の方の方針であります。なお、古い人から逐次勧誘申し上げております。本年度は9名の申し込みがありまして、納金が終わっていただける方が6名、残りの3名も来月中には完納される予定でございます。

年末12月31日現在で、会員数を92名に増強したいという会員増強委員会の方針ですので、常に会員増強委員長と連絡をとり、7,000%を維持して行きたい

と思っています。私の概算では7,200%の線を超えるのではないかと確信しています。

松尾リーダー

ありがとうございます。先程の諫早クラブのお話のように、何かに目標を定めて積立てるとするのは、やりやすい面もあると思われま。一ぺんにたくさんというのも意義あることではしょうが、やはり、たとえば20周年記念というような2~3年後に目標を定め、その目標を意識しながら積立てられる方法は大変よいと思います。他は何かメモリアルとでも申しませうか、そういう方向でやられていられるところがありましたらご発言下さい。

豊 増
(福 江)

私のクラブは3月末も8月末も2,100%となっていますが、その後ポール・ハリス・フェロー受賞者が4名出ていますので、もっとパーセンテージは上がっていると思います。10月から食費を月1回だけ半額にして、その差額をロータリー財団に寄付するという、はっきりした方針を立てて実施しています。

私のクラブではロータリー財団委員会がありまして、その委員会がなかなか熱心にまっておりますし、創立以来の会長は全部フェローの受賞者となっております。

松尾リーダー

今のお話しの月1回軽食をして、その差額をロータリー財団、または米山奨学資金等に寄付するということは問題もあろうかと思ひますし、また前々から問題もあったこともありますが、そういう方法で費用を捻出されているクラブは他にありますか？ごございましたら挙手を願ひたいと思ひます。(佐世保クラブ、佐世保西クラブ、福江クラブ挙手)

豊 増
(福 江)

数年前に1回やったことがあります、その時はその用途がはっきりしないと、ガバナーからご注意を受けたことがありますので、今度ははっきり財団に寄付と決めています。

松尾リーダー

軽食は月何回で、その費用はどれくらいですか？

豊 増
(福 江)

月1回、月の最終例会日に行い、費用はだいたい半額です。

糸 長
(佐世保西)

やはり月1回で、100円だけ値下げしています。

松尾リーダー

ありがとうございます。他に何かご発言はありませんか？

福 田
(佐世保)

ロータリー財団のパーセンテージの計算法ですが、これは12月31日現在ということで計算することになっているようですが、私のクラブでは12月末の会員数を92名に増強する方針ということですので、その会員数で目標7,000%に到達

するよう計画し進んでいるわけです。しかし、もし92名に増えなかった場合はパーセンテージが大きくのびて、目標を大きく上回ることになります。

だから会員増強委員会とも関連性があると思いますが、その点はどうですか？

松尾リーダー

佐世保クラブでは12月31日、92名の会員数ということで計画していて、現在数87名です。もしこのままで12月31日を越しますと、パーセンテージは非常に計画より上昇するのではないかと思います。

ガバナーズレターに載っています数字は、人員は今年の12月末の数で、寄付額は今年の8月末現在の数、その計算によってありますので、パーセンテージを計画通りに合わせるのは非常に難しい問題だと思います。

福田
(佐世保)

地区委員の吉福さんに聞いたんですが、その年の人員で割るというように、聞いたと思いますが、今のリーダーのお話とは違うようですか？

松尾リーダー

もう一度調べてみますが、自分のクラブではそうしていても、実際ガバナーの方で計算される場合とは違う面が出てくるのではないかと思います。

福田
(佐世保)

そうしますと私のクラブの場合、去年の数字で割ったら8,000%近くにもなり開きが大きすぎて大変なことです。私は責任をとらねばならなくなりますので、人員の件はもう一度調べて下さい。

松尾リーダー

ここにあります10月15日付のガバナーズレターでは、やはり1976年12月末の会員数で、今年の8月31日現在の財団寄付額を割っております。今日はガバナーもおみえになっていますので、このあとはっきり聞いてみたいと思います。

沢山
(長崎)

水をさすようですが、パーセンテージの数にこだわることはないと思います。自分のクラブで一生懸命やっていたらそれでよいのではないのでしょうか。それこそその成績をあげておられれば立派なことと思います。

加納副リーダー

雲仙クラブでは毎年100%上昇を確実に実行してゆくということですが、具体的な計画はいかがですか？

横田
(雲仙)

財団週間に、その都度会費より集めて100%上昇をはかっています。

松尾リーダー

ありがとうございました。因みにポール・ハリス・フェロー、準フェロー、メモリアル・コントリビューター等ありますので、国際奉仕委員長さんは十分に理解していただきたいと思います。手続要覧の193~211頁に詳しく書いてありますので、もう一度ひもどいていただけたら結構です。

加納副リーダー

では設問(2)はいろいろお話しも十分承りましたし、各クラブにおいて国際奉

学校に見学という名目で授業と一緒に受けさせたとき、日本の子供に外国の人の状況を学ばせることができたということでありました。ソフトボールの試合等に進んで出場してもらうなど、ロータリーの我々の方でとけ込み易いように努力を続けてゆく他はないのではないかと感じています。

大村は今年1年お休みにして、来年からでもまた受け入れてみたいと思っています。受け入れ側のファミリーにとってはいろいろ苦勞が多いのですが、家族構成の中に英語の勉強がしたいという人があれば、それなりのメリットもあるということです。

松尾リーダー

大村さんは5人も受け入れられて大変ご苦勞されたことと思います。今後もつづいて受け入れをお願いしたいと思います。

リーダーのまずい進行で申しわけありませんが、時間になりましたのでこれで終わりたいと思います。お帰りになりましたら、今日の勉強を何等かの形で生かしていただきますようお願いいたします。熱心にご討議いただきましたことを深く感謝申し上げます。

加納副リーダー

時間足らずになり申しわけありませんが、何かのきっかけをおつかみになったということで、今後ともますます国際奉仕の実をあげていただきたいと思っています。粗末な司会ですみませんでした。これで終わりたいと思います。ありがとうございました。

部門別協議会報告

新会員部会報告

リーダー 入江正吉 (諫早)

新会員部会の報告を致します。

新会員部会は、4つのアンケートを出しましてその回答を叩台にして議事を進めて参りました。各クラブとも非常に熱心に、しかも誠意をもって御回答をいただきました。その結果の一つを申し上げますと、

●まず第一問は

① 貴クラブでは新会員にロータリー理解のためどのような行事をしておられますか。……ということについては

イ. 研修会、スライド等を実施しているところ……………5クラブ

ロ. 路辺会議をやっているところ……………10クラブ

ハ. ガイドブックを配布しているところ……………4クラブ

ニ. 例会にロータリー情報によって理解を深めているところ……7クラブ

ホ. 地区大会認証状伝達式等に出席を進めているところ……………3クラブ

等でございます。

●第二の設問で

② 新旧会員の同化についてどのようにしていますか。

イ. 卓話とか3分間スピーチによってやっているところ……………4クラブ

ロ. 路辺談話、懇親会等をやっているところ……………7クラブ

ハ. 例会時の席の配慮をする、座る席を配慮するところ……………5クラブ

ニ. 家族を含む懇親会の催し、ハイキングとか

趣味の会をやっているところ……………6クラブ

ホ. 委員会の活動に力を入れているところ……………2クラブ

ハ. 特にユニークなのは、長崎北クラブが70歳以上の会員と新人の懇談会をひらいているという事で、25名くらいであまり高くないところで懇親会をひらいて非常に年配の人と新しい若い人との同化がうまくいっておるということでございます。

ト. 夜例会を開いているという松浦の例もでございます。

●第三の設問で

③ 新入会員をどのような委員会に配置していますか。……という問いに

原則として親睦委員会がいちばん多いわけでございますが、推薦者の委員会に入っていると

学校に見学という名目で授業と一緒に受けさせたとき、日本の子供に外国の人の状況を学ばせることができたということでありました。ソフトボールの試合等に進んで出場してもらうなど、ロータリーの我々の方でとけ込み易いように努力を続けてゆく他はないのではないかと感じています。

大村は今年1年お休みにして、来年からでもまた受け入れてみたいと思っています。受け入れ側のファミリーにとってはいろいろ苦勞が多いのですが、家族構成の中に英語の勉強がしたいという人があれば、それなりのメリットもあるということです。

松尾リーダー

大村さんは5人も受け入れられて大変ご苦勞されたことと思います。今後もつづいて受け入れをお願いしたいと思います。

リーダーのまずい進行で申しわけありませんが、時間になりましたのでこれで終わりたいと思います。お帰りになりましたら、今日の勉強を何等かの形で生かしていただきますようお願いいたします。熱心にご討議いただきましたことを深く感謝申し上げます。

加納副リーダー

時間足らずになり申しわけありませんが、何かのきっかけをおつかみになったということで、今後ともますます国際奉仕の実をあげていただきたいと思います。粗末な司会ですみませんでした。これで終わりたいと思います。ありがとうございました。

部門別協議会報告

新会員部会報告

リーダー 入江正吉 (諫早)

新会員部会の報告を致します。

新会員部会は、4つのアンケートを出しましてその回答を叩台にして議事を進めて参りました。各クラブとも非常に熱心に、しかも誠意をもって御回答をいただきました。その結果の一つを申し上げますと、

●まず第一問は

① 貴クラブでは新会員にロータリー理解のためどのような行事をしておられますか。……という
ことについては

イ. 研修会、スライド等を実施しているところ……………5クラブ

ロ. 路辺会議をやっているところ……………10クラブ

ハ. ガイドブックを配布しているところ……………4クラブ

ニ. 例会にロータリー情報によって理解を深めているところ……………7クラブ

ホ. 地区大会認証状伝達式等に出席を進めているところ……………3クラブ

等でございます。

●第二の設問で

② 新旧会員の同化についてどのようにしていますか。

イ. 卓話とか3分間スピーチによってやっているところ……………4クラブ

ロ. 路辺談話、懇親会等をやっているところ……………7クラブ

ハ. 例会時の席の配慮をする、座る席を配慮するところ……………5クラブ

ニ. 家族を含む懇親会の催し、ハイキングとか

趣味の会をやっているところ……………6クラブ

ホ. 委員会の活動に力を入れているところ……………2クラブ

へ. 特にユニークなのは、長崎北クラブが70歳以上の会員と新人の懇談会をひらいているという
ことで、25名くらいであまり高くないところで懇親会をひらいて非常に年配の人と新しい
若い人との同化がうまくいっておるということでございます。

ト. 夜例会を開いているという松浦の例もでございます。

●第三の設問で

③ 新入会員をどのような委員会に配置していますか。……という問いに

原則として親睦委員会がいちばん多いわけでございますが、推薦者の委員会に入れていると

として成り立たないのではないか、四つのテスト通り実際は行われていないのではないか。いやだから四つのテストを提唱しながらも反省の材料としてそれを基調として職業奉仕を行っていくということで四つのテストの提唱に悩みを持っておられた職業奉仕でありますので、職業を通じて社会に奉仕する。職業の根底をなすものは適正な利潤を得ることであり、その精神は四つのテストである。

では、具体的にどういう目標を持って各クラブ、各個人は職業奉仕の実例をひもどくか、職業奉仕の方向づけと実践との割り出し方に悩んでおられる。四つのテストを事業所、社長室、学校、その他に配って社会的倫理性を高めていく、道徳観を上げていくという点では各クラブとも熱心でそのための方法論はまちまちです。我々の精神は今日の討議の場に於いて認識し得たと思います。

今後の具体的進め方については未解決の煩悶されているクラブが多かったということをお申し上げ、熱心な御討議を感謝し報告といたします。

青少年奉仕部会

リーダー 西村 金造 (長崎)

あらかじめアンケートにより全クラブの活動状況と意見を別紙回答集にまとめました。各クラブへ情報の提供ができたと思います。フォーラムでは7項目にわたり討論をしました。

A. RACについては

イ. 提唱クラブ会員のローターアクト・クラブに対する力の入れ方が足りないようでした。ローターアクト・クラブについての認識度の高低はローターアクトの活動を左右するほどのキーとなります。

ロ. ローターアクト会員の増強に若労しているクラブが割に多く一時的に15名を割る(クラブ結成時、15名以上必要)ことすらある。また出席率を高める必要もある。これに対しては、ロータリアンもアクト会員の増強に力を貸すべきであり、また「RA指導者研修会」のほかにもRYLA(ライラ)の活動強化によってイ、ロの問題解決に地区的な努力努力したら如何であろうか。

ハ. ローターアクト・クラブはロータリークラブの青少年活動の核となり、青少年活動が促進される基となるものである。そして、アクターに教えられる時すらある。ローターアクト・クラブを持つことにより得られるロータリークラブの利益は多彩である。もっと多くのロータ

ーアクトクラブの結成はできぬだろうか。

B. I A Cについて

イ. 奉仕と国際理解の活動が各Cともに確実に行われている。

ロ. 学校側の協力、理解は極めて大切であることはインターアクト・クラブの特徴である。

ハ. 会員増強が難かしいばかりでなく普通進学学校でのインターアクト結成はむずかしい。

ローターアクト、インターアクトクラブ、ともに新クラブ結成の見込みは今のところないが、島原クラブにおいては結成地盤がありそうな現状です。

C. 野外活動においては

各クラブとも多彩且つ活発で参考にすべきところが多かった。今日まで事故はない。いくつかのクラブからは「7月新年度からの計画立案は、外部との接渉に時間的余裕が少なく、特にキャンプの場合は5月頃より計画、外部との交渉にはいらねばならぬ」との意見が出されているのは至極もったもなことであった。

D. E. F各項については

青少年週間プログラムが余り活発でないので、委員会資料の「青少年活週間」の項目を再読してもらうように推めた。青年功績賞贈呈の事例もまた少なく、大村クラブの一例が報告されたのみであった。

G. 青少年奉仕委員長のクラブ組織上の意見については終了時間にせかれて十分な時間をとることができなくて残念であった。アンケートにおいては、委員長の位置付けは、各クラブとも比較的マチマチであって要覧 176頁のみでは、クラブ活動上、青少年奉仕委員長の責任が果たし憎いことを浮き堀りにしていた。

去る6月の雲仙における地区協議会の青少年部会（リーダー児玉P. G）の余韻さめず、熱心な会員が疑点を残していることを今日のフォーラムで痛く感じた。時間がなくなり十分討論できずに残念であった。地区の指導を望みたく思う。

最後に、私の時間配分がまずくて、不十分な討議に終り申し訳なく思いますが、一方、出席者の熱心なご発言に支えられて有益なフォーラムができましたことを感謝申し上げまして報告を終ります。

として成り立たないのではないか、四つのテスト通り実際は行われていないのではないか。いやだから四つのテストを提唱しながらも反省の材料としてそれを基調として職業奉仕を行っていくということで四つのテストの提唱に悩みを持っておられた職業奉仕でありますので、職業を通じて社会に奉仕する。職業の根底をなすものは適正な利潤を得ることであり、その精神は四つのテストである。

では、具体的にどういう目標を持って各クラブ、各個人は職業奉仕の実例をひもどくか、職業奉仕の方向づけと実践との割り出し方に悩んでおられる。四つのテストを事業所、社長室、学校、その他に配って社会的倫理性を高めていく、道徳観を上げていくという点では各クラブとも熱心でそのための方法論はまちまちです。我々の精神は今日の討議の場に於いて認識し得たと思えます。

今後の具体的進め方については未解決の煩悶されているクラブが多かったということをお申し上げ、熱心な御討議を感謝し報告といたします。

青少年奉仕部会

リーダー 西村金造 (長崎)

あらかじめアンケートにより全クラブの活動状況と意見を別紙回答集にまとめました。各クラブへ情報の提供ができたと思えます。フォーラムでは7項目にわたり討論をしました。

A. RACについては

イ. 提唱クラブ会員のローターアクト・クラブに対する力の入れ方が足りないようでした。ローターアクト・クラブについての認識度の高低はローターアクトの活動を左右するほどのキーとなります。

ロ. ローターアクト会員の増強に若労しているクラブが割に多く一時的に15名を割る(クラブ結成時、15名以上必要)ことすらある。また出席率を高める必要もある。これに対しては、ロータリアンもアクト会員の増強に力を貸すべきであり、また「RA指導者研修会」のほかにもRYLA(ライラ)の活動強化によってイ、ロの問題解決に地区的な努力努力したら如何であろうか。

ハ. ローターアクト・クラブはロータリークラブの青少年活動の核となり、青少年活動が促進される基となるものである。そして、アクターに教えられる時すらある。ローターアクト・クラブを持つことにより得られるロータリークラブの利益は多彩である。もっと多くのロータ

ーアクトクラブの結成はできぬだろうか。

B. IACについて

イ. 奉仕と国際理解の活動が各Cともに確実に行われている。

ロ. 学校側の協力、理解は極めて大切であることはインターアクト・クラブの特徴である。

ハ. 会員増強が難かしいばかりでなく普通進学学校でのインターアクト結成はむずかしい。

ローターアクト、インターアクトクラブ、ともに新クラブ結成の見込みは今のところないが、島原クラブにおいては結成地盤がありそうな現状です。

C. 野外活動においては

各クラブとも多彩且つ活発で参考にすべきところが多かった。今日まで事故はない。いくつかのクラブからは「7月新年度からの計画立案は、外部との接渉に時間的余裕が少なく、特にキャンプの場合は5月頃より計画、外部との交渉にはいらねばならぬ」との意見が出されているのは至極もったもなことであった。

D. E. F各項については

青少年週間プログラムが余り活発でないので、委員会資料の「青少年活週間」の項目を再読してもらうように推めた。青年功績賞贈呈の事例もまた少なく、大村クラブの一例が報告されたのみであった。

G. 青少年奉仕委員長のクラブ組織上の意見については終了時間にせかれて十分な時間をとることができなくて残念であった。アンケートにおいては、委員長の位置付けは、各クラブとも比較的マチマチであって要覧 176頁のみでは、クラブ活動上、青少年奉仕委員長の責任が果たし憎いことを浮き堀りにしていた。

去る6月の雲仙における地区協議会の青少年部会（リーダー児玉P. G）の余韻さめず、熱心な会員が疑点を残していることを今日のフォーラムで痛く感じた。時間がなくなり十分討論できずに残念であった。地区の指導を望みたく思う。

最後に、私の時間配分がまずくて、不十分な討議に終り申し訳なく思いますが、一方、出席者の熱心なご発言に支えられて有益なフォーラムができましたことを感謝申し上げまして報告を終わります。

国際奉仕部会

リーダー 松尾弘司 (佐世保)

国際奉仕委員長さんばかりと幹事さんが2、3名御出席いただき、既に雲仙の地区協議会で熱心に勉強された方やベテランの方ばかりでしたので、設問も3つに分けて申し上げました。(1)は貴クラブはR・I国際奉仕に登録されておりますか？ いずれかに○をとということです。国際奉仕に登録されているということはよくわからない、むずかしいという問い合わせがたくさんあり、たびたび申し上げたわけです。

途中からガバナー、カウンセラーがお見えになり、パンフレットの活用法をお教えいただき納得されたと思います。このパンフレットを見ると詳しく書いてありますが、有りが3クラブ、計画中が3クラブ、無しが15クラブで、関心が薄いんじゃないかという面もありました。なかなか難かしく英語というヒッカカリもありますが、日本語で出しても充分間に合うので登録されたほうがいいと申し上げましたところ、ガバナーからもいろいろ例を出していただき、おわかりになったと思います。登録されておりますと、援助を提供する側ですので情報が国際資料室から廻ってきて、各国々の事情がよくわかりメリットがあると思います。登録されていないクラブも、この際は是非登録していただきたいと申し上げました。ガバナーのセッションと私があっちこっち廻って経験したことを申し上げました。

(2)はロータリー財団貢献度について今後の貴クラブの方針なり具体案ということですが、諫早クラブは現在18周年ですが、20周年を記念して積立てておられ20年には一緒に5人がポールハリスフェローになるということで、因みに270区で1,300%、9・10・11分区は1,660%で平均より大分上廻っており%にこだわらず自分のクラブレベルで努力したらどうだろうかといったことを話し合いました。(3)の設問については御承知の通り大村クラブでは既に5人の受け入れを行っておられる。良い人の場合もあれば普通の下もあり、人のございますけどクジのような気がしますし、クジ運の話のようなこともあって難かしいようです。準備かれこれ充分なことをした上で受け入れられた方がいいのではないかという結論でした。こじんまりした20数人の部屋で熱心に討議されたことを御報告申し上げます。

S. A. A 委員長 小 芦 宗 好

本日はこれを以って閉会といたします。

来賓ならびに参加の皆様のご協力を心からお礼申し上げます。

第270地区インタ・シティー・アンド・クラブ ・ゼネラル・フォーラム 実行委員会編成

ホストクラブ 佐世保ロータリークラブ
 コ・ホストクラブ 佐世保南ロータリークラブ
 ” 佐世保東ロータリークラブ
 ” 佐世保西ロータリークラブ

第270区9・10・11分区 (第270地区ガバナー) 七 條 達 夫
 (直前ガバナー) 田中丸 善三郎
 (第9分区代理) 原 大 二
 (第10分区代理) 本 田 保
 (第11分区代理) 金 子 三 郎

実行委員会 委員長 (コ・ホクラブ会長) 森 繁
 副委員長 (コ・ホストクラブ会長) 小田原 登志郎
 副委員長 (コ・ホストクラブ会長) 杉 本 正 三
 副委員長 (コ・ホストクラブ会長) 小 川 健 一
 幹 事 (コ・ホストクラブ幹事) 菅 沼 義 重
 副幹事 (コ・ホストクラブ幹事) 角 京 市
 副幹事 (コ・ホストクラブ幹事) 三 善 国 正
 副幹事 (コ・ホストクラブ幹事) 糸 長 正 勝

| 委員会 | 佐 世 保 | 佐 世 保 南 | 佐 世 保 東 | 佐 世 保 西 |
|---------|--|-------------------|---------------------|---------------------|
| 総 務 | ◎森 繁 菅 沼 義 重 小 芦 宗 好 小 嶺 静 雄 七 熊 太 郎 田 中 崇 古 賀 克 巳 円 田 豊 田 中 瑞 門 | ○小田原 登志郎 角 京 介 | ○杉 本 正 一 三 善 国 正 | ○小 川 健 一 糸 長 正 勝 |
| S. A. A | ◎小 芦 宗 好 ○高 橋 章 文 | 江 崎 梅 太 郎 | 尾 崎 好 弘 | 松 永 英 夫 |